

## 質 疑 応 答 書

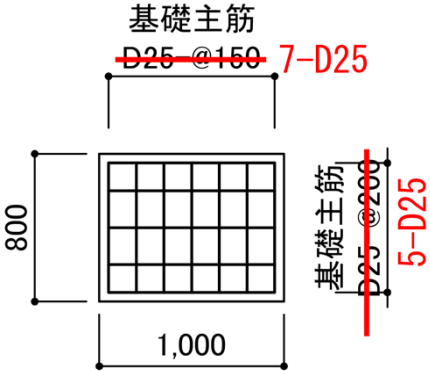
工事名            仙台市役所本庁舎整備第1期 建築工事           

	整理番号	230510595
質 問 事 項	回 答	
( 共 通 )		
<p>                     新增築工事特記仕様書-6 (工事区分表) の                      29) 外構-09 に雨水桝は外構工事と記載が                      ありますが、A-404～407 の雨水排水計画図が                      あります。本工事と考えて宜しいでしょ                      うか。ご指示ください。(図-08、A-404～407)                 </p>	<p>                     A-404 雨水排水計画図の青表記が本工事と                      なります。(水色は本管)                      ※A-407 雨水排水施設構造図(3)に記載の                      建築1期工事が本工事になります。                 </p>	
<p>                     化学物質の濃度測定を実施する記載ありま                      すが、設計図に測定項目が記載ありませ                      ん。公開数量内訳書に倣い、下記と考                      えて宜しいでしょうか。ご指示ください。                      化学物質濃度測定方法:アクティブ型                      対象物質:ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、                      パラジクロロベンゼン、エチルベンゼン、スチレン                      (図-03)                 </p>	<p>                     よろしいです。                 </p>	
<p>                     撤去汚染土部分布図に汚染土の濃度が記載                      ありません。汚染物質を砒素、濃度を溶出量                      基準超過 (0.01 mg/l 超)、第二溶出量基準                      未満 (0.3 mg/l 未満) と考えて宜しいで                      しょうか。ご指示ください。                      (A-420)                 </p>	<p>                     よろしいです。                      現在土壌調査中のため、契約後別途協議とい                      たします。                 </p>	

注1 この質疑応答書は、設計図書等に対して質問がある場合（見積りに必要な事項に限る。）に提出して下さい。会社名を記入する必要はありません。

質 問 事 項	回 答
<p>延床面積について、表上の下記合計について確認させて下さい。面積表が正と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>免震層 1期 110.89m<sup>2</sup> 自動車車庫 1階 1期 318.78m<sup>2</sup> ※添付資料 1 を参照ください (図-18)</p>	<p>延床面積は免震層：0 m<sup>2</sup>、自動車車庫 1階 1期 318.78m<sup>2</sup> を正としてください。</p> <p>※1期工事 1階容積対象外床面積が誤記となり、4,286.90 m<sup>2</sup>が正となります。</p>
( 構 造 )	
<p>止水板の仕様が記載がありません。</p> <p>公開内訳 P39 に記載の通り、外周部は非加硫ブチルゴム系 t6 W200 鉄板入りと考えて宜しいでしょうか。</p> <p>また、Exp. J 接合部は A-529、C-023 図から、W200 センターバルブ型と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(S-2)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>梁貫通スリーブに記載のスリーブにおいて、B1 階、免震階、1 階と記載のスリーブ位置は添付資料 2 の様に各 FL 床下の梁と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(S-102, 103, 105, 418)</p> <p>※添付資料 2 を参照ください</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>上記質疑に関連し、RC 梁、SRC 梁、S 梁の区分が不明です。B1 階～免震階は RC 梁、1 階以降は全て S 梁と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(S-418)</p>	<p>よろしいです。</p> <p>※免震階に RC 梁と SRC 梁が存在しますが、SRC 梁を避けてスリーブを設ける想定です。</p>
<p>上記質疑に関連し、低層棟、高層棟それぞれの径毎のか所数が不明です。ご指示ください。</p> <p>(S-418)</p>	<p>高層棟 75%・低層棟 25%程度としてください。</p>

質 問 事 項	回 答
<p>擁壁貫通スリーブリストに記載の貫通部において、補強要領が不明です。縦筋及び横筋の切断分を据え、斜め補強は主筋の 1 サイズダウンをダブルで見込むと考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(S-418)</p>	<p>既製品を使用してください。</p>
<p>上記質疑に関連し、貫通補強が必要な範囲が不明です。径毎の場所、若しくは壁リスト毎の径、か所数をご指示ください。</p> <p>(S-302, 418)</p>	<p>径、か所数はスリーブリストを参照し、場所は契約後別途協議といたします。</p>
<p>型枠デッキプレートにおいて、厚みが不明です。</p> <p>(仮)公開内訳 P50、114、197 から、スラブ厚</p> <p>t 200 以下 : t1.2</p> <p>t 250 : t 1.4</p> <p>t 300 以上 : t 1.6</p> <p>と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(S-2)</p>	<p>よろしいです。</p> <p>※JF100 同等以上の性能としてください。</p>
<p>意匠図と構造図でピット(底盤下がり)範囲がくい違いがあります。意匠図を正と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-079, S-102, ELV016)</p>	<p>S-102 基礎伏図・地下 1 階伏図を正としてください。</p>
<p>X9-X9+8005 間のスラブ符号が不明です。S200 と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(S-102)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>X4/Y9 通りに記載の FW140 のリストがありません。FW130 と同配筋と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。(S-102, 302)</p>	<p>よろしいです。</p>

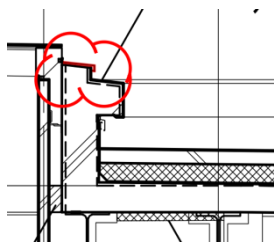
質 問 事 項	回 答
<p>C4 (X1-1750/Y2+3600)、C1 (X1/Y2+1700) 間の壁符号が不明です。EW50 と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (S-102)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>免震基礎の姿図に帯筋(つなぎ筋)の図示がありますが、径、ピッチ等詳細が不明です。D16@400 と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (S-309)</p>	<p>D16-@300 としてください。</p>
<p>MFD の主筋において、リスト表記と姿図でピッチが異なります。姿図の配筋要領を正と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (S-309)</p>	<p>姿図を正としてください。</p> 
<p>マスコンクリートの適用範囲において、特記仕様書ではマットスラブと記載がありますが、t3000 のマットスラブ以外の t1500 の RC スラブ FS1500 や、t2650 の地下外壁 FW265 はマスコンクリートの対象外と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (S-1, 301, 302)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>CFT 柱の範囲において、SC1~14 の 1FL~11FL が対象範囲として図示されておりますが、X1/Y9 通りの SC14 (3-4F) の様に中間階から切り替わる柱については CFT を用いないと考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (S-313, 314)</p>	<p>リストを正とし、CFT 柱としてください。</p>
<p>東側塔屋改修図面にて、R 階平面図に RC スラブ t250 新設の記載がありますが、B1 階床伏図に記載ある新設スラブ配筋では床厚 400mm とくい違えます。T400 を正と考えて宜しいでしょ</p>	<p>よろしいです。</p>



<p>うか。ご指示ください。 (A-520, 524)</p>	

質 問 事 項	回 答
<p>マットスラブ釜場の配筋要領において、S-301 図 マットスラブ段差部配筋図ではなく、S-11 図 8-4-1 に倣うと考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。(S-11)</p>	<p>S-301 マットスラブリストを正としてください。</p>
<p>( 外 部 )</p>	
<p>屋根アルミ笠木のサイズについて、外部仕上表屋根に W300 とありますが、西コア詳細図 B 断面図では W400 とあります。公開内訳より、低層部は W300、高層部は W400 と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-022. 078)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>屋根防水保護板について、矩計図-11 に図示がありますが、仕様が不明です。公開内訳より押出成形セメント板とし、板厚は t15 と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-055)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>上記質疑に関連し、防水保護板の有無が矩計図-1・3 では無く、矩計図-11.12 では記載があります。A-196、197 図に倣い、露出防水以外は全て保護板ありとして宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-045. 047. 055. 056.)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>屋根 2 について、矩計図等に図示が無く、断面形状が不明です。屋根 3' に倣い断熱アスファルト防水と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-125)</p>	<p>よろしいです。</p>

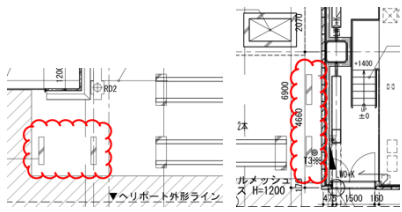
--	--

質 問 事 項	回 答
<p>屋根 7・8 のパラペット笠木について、矩計図-1 で「パラペット天端:アルミ既製品アルマイトマット W300 (D-9)」と記載がありますが、一般部分詳細図-1 (D-9) ではウレタン系塗膜防水とくい違います。一般部分詳細図-1 を正と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-045. 196)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>屋根 7 について、3 階平面図に縦型ルーフトレインの図がありますが、雨水経路の記載がありません。経路をご指示ください。</p> <p>(A-016)</p>	<p>別添 1 を参照ください。</p>
<p>屋根 7 トップライト周囲の納まり図が A-047 図 水切り有と A-189 図 水切り無しとくい違います。A-189 図を正とし水切り無しと考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p>  <p>(A-047)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>屋根 9 について、3 階平面図に縦型ルーフトレインがありますが、雨水経路の記載がありません。経路をご指示ください。</p> <p>(A-016)</p>	<p>別添 1 を参照ください。</p>
<p>堅樋について、平面図の記号凡例 T に「特記無き場合φ200」と記載がありますが、堅樋の仕様が不明です。露出部をアルミ、隠蔽部をSGPと考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p>	<p>よろしいです。</p>

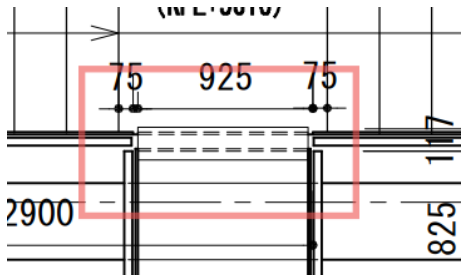
<p>い。 (A-012~024)</p>	

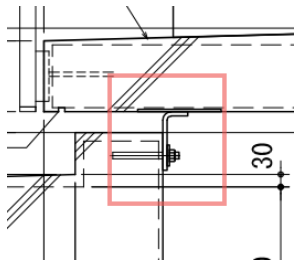
質 問 事 項	回 答
<p>屋根 11 の防水について、外部仕上表では露出断熱アスファルト防水(DI-1)、低層部コア詳細図-3では、超速硬化断熱塗膜防水とくい違います。外部仕上表を正とし露出断熱アスファルト防水(DI-1)と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-002.081)</p>	<p>A-081 低層部コア詳細図-3 を正としてください。</p>
<p>屋根 11 の笠木について、外部仕上表にウレタン系塗膜防水と記載がありますが、低層部コア詳細図ではパラペットがアゴ無しとなっている為、アスファルト防水を巻込むと考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-002.081)</p>	<p>立上りは超速硬化塗膜防水、笠木はウレタン系塗膜防水としてください。</p>
<p>屋根 11 について、外部仕上表に鋳鉄製ルフトレインがありますが、2階平面詳細図-2にルフトレインの図示が無く、雨水経路が不明です。ルフトレインの径はφ200と樋の仕様は内樋 SGP φ200と考えると宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A002.095)</p>	<p>契約後別途協議といたします。</p>
<p>屋根 11 の排水溝について、低層部コア詳細図-3に排水溝 W300の記載がありますが、2階平面詳細図-2に図示がありません。無と考えると宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-081.095)</p>	<p>A-081 低層部コア詳細図-3 を正とてください。</p>
<p>屋根 4・5 のパラペットについて、X7 通りの断面が無く、納まりが不明です。矩計図-12(屋上-2)E部(西面・Y3-4間)矩計図のX1-4000の形</p>	<p>よろしいです。</p>

<p>状に倣うと考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-023. 056)</p>	

質 問 事 項	回 答
<p>屋根 4・5 の配管取出口について、一般部分詳細図-3&lt;D-20&gt;でスリーブ廻りシーリングの記載がありますが、スリーブの設置か所数が不明です。配管取出口 1 か所にスリーブは 5 か所必要と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-198)</p>	<p>シーリングは別途工事としてください。</p>
<p>屋根 4・5 について、R 階平面詳細図-2 に下図の図示がありますが、機械基礎とし、サイズを W1000×D200×H600 と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p>  <p>(A-123)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>屋根のオーバーフロー管について、外部仕上表にステンレス製φ50 の記載がありますが、平面図に図示が無く、該当範囲が不明です。高層棟でアルミ既製品笠木が付いている屋根に、ルーフトレインと同数量見込むと考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-002)</p>	<p>数量は 12 としてください。設置場所は契約後別途協議といたします。</p>
<p>屋根 10. 室外機置場 3-2・3-1 の排水溝について、外部仕上表では W300、3 階平面詳細図では W100 とくい違います。3 階平面詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-002. 096 図)</p>	<p>よろしいです。</p>

<p>西側ダクトトレジの地中防水について、ダクトトレジ平面図・断面図では超速硬化型ウレタン、排気塔南詳細図では EVA 樹脂シート防水とくい違います。排気塔南詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-522.212&lt;D-127&gt;)</p>	<p>東側・西側ともダクトトレジ外部については防水なしとしてください。(誤記となります)</p>
---	--

質 問 事 項	回 答
<p>北排気塔について、妻側外壁寸法が断面図・立面図では W=1790、平面図では W=1890 とくい違います。断面図・立面図を正と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-212&lt;D-128&gt;)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>階段 a の下記赤枠部分に渡り板がありますが、CHPL t=4.5 亜鉛メッキ仕上と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p>  <p>(A-192)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>IFL+3500 部の室外機置場にタラップ (D-69) がありますが、ALC 版に取付、3 段必要と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-093)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>EXP. J 詳細図-5 外周-9 の下記赤枠部分に水切がありますが、カネワ:免震スリットカバー MX-SC-100 同等と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p>	<p>よろしいです。</p>

 <p>(A-304&lt;外周-9&gt;)</p>	
質 問 事 項	回 答
<p>EXP. J 詳細図 外周-1 等の充填コンクリートに補強材がありますが、溶接金網Φ6.0 100×100 と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-304&lt;外周-1&gt;他)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>EXP. J 詳細図-8の床17 再生木デッキについて、詳細デッキ-4 では t=20、詳細外周・デッキでは t=30 とくい違います。t=30 と適用と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-307&lt;デッキ-4, 外周・デッキ&gt;)</p>	<p>当該部仕上は外装床タイルとしてください。</p>
<p>1階屋根付広場等柱型アルミ桧について、一般部分詳細図-13の詳細D-111に点検扉がありますが、柱仕上同材 600角と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-208&lt;D-111&gt;)</p>	<p>A-168 建具表-7のSD 共-18を参照ください。</p>
<p>既製品アルミ笠木について、避雷導体仕様となる範囲は無いと考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-002)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>新增築工事特記仕様書-3 11章のタイル工事に超高压洗浄を行うと記載がありますが、タイルは床のみのため超高压洗浄は不要と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (図-05)</p>	<p>よろしいです。</p>

<p>(内 部)</p> <p>排水溝、釜場内の防水仕様について、特記仕様書では塗布防水(C-SUI)、部分詳細図では塗膜防水(パテックス B-3 工法同等品)とくい違います。特記仕様書を正とし、塗布防水(C-SUI)と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(図 04. A-201&lt;D-51&gt;)</p>	<p>排水溝は塗膜防水、釜場は塗布防水(C-SUI)としてください。</p>
---	--

質 問 事 項	回 答
<p>AW1F-01 のブライントボックスについて、建具詳細図で木製の図示ですが、仕様は珪集成材 OSCL 塗装と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-187-4)</p>	<p>スチール アクリル樹脂エナメル焼付塗装 PL-1.6 曲げ加工 W400×H140 L型 としてください。</p>
<p>AW14F-01 の吹抜部について、建具詳細図 5 A-A 断面図に幕板(H=1600)の記載がありますが、取付下地が不明です。[-65×25×1.6 @550+通し材 St [-60×25 3 段を見込んで宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-186)</p>	<p>契約後別途協議といたします。</p>
<p>A-155 図の 14 階図書室に掲示板の記載がありますが、A-350-17 図に掲示板凡例 U05 の記載がありません。A-349-4 図 サインリスト 4 では U05 が 14 階に 1 カ所の記載がありくい違います。別途と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-155.349-4.350-17)</p>	<p>本工事とし、仕様は下記としてください。                      本体：リノリウム t=6                      四周枠：アルミ L10x10x1.2</p>
<p>サイン U-06 展示スペースサインについて、サインプロット図にて 14 階 EV ホール 14 付近に 1 カ所の記載がありますが、サインリストでは記載が無くくい違います。サインプロット図を正と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-349-4.350-17)</p>	<p>A-350-17 サインプロットの U06 を U05 としてください。</p>

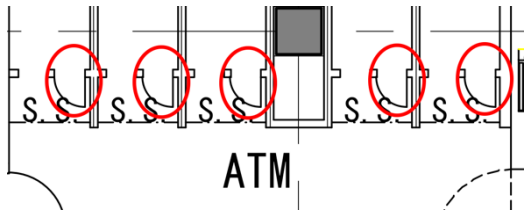
<p>4 階宿直室・シャワー室について、エットシャワー額縁の仕様が不明です。スチール製 t=1.6 SOP 塗装仕上と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-208&lt;D-106&gt;)</p>	<p>よろしいです。サイズは 150×25 とします。</p>
質 問 事 項	回 答
<p>6~13 階執務室-1 について、天井伏図で梁型下端の仕上が EP-Si、執務室天井詳細図は EP とくい違います。執務室天井詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-138~141. 143)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>部分詳細図にてカウンターキッチン・給湯コーナーの笠木下にキッチンパネルの記載がありますが、パネルの下地が不明です。LGS65 型+不燃 PBt=12.5 1 枚貼と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-208 D-110)</p>	<p>GB-R t9.5+12.5+鉄骨下地 (C-75×45×15×2.3) としてください。</p>
<p>A-005 図 執務室 6-1 備考欄に防護柵の記載がありますが、平面図等に記載がありません。無と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-005)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>1 階前室の壁仕上について、仕上表では内装壁タイル、トイレ詳細図では化粧ケイカル板とくい違います。詳細図記載の Y7 側壁のみ化粧ケイカル板とし、他 3 面は内装壁タイル貼と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。(A-003, A-084)</p>	<p>A-084 トイレ詳細図-1 (低層部) を正としてください。</p>
<p>2 階会議室の下り天井について、木板貼りの記載がありますが、下地が不明です。PBt9.5 と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。(A-135)</p>	<p>ケイ酸カルシウム板 t8 突付けとしてください。</p>



<p>14 階会議室 14-1 において、床スラブ下りが仕上表 H=100、平面詳細図 H=250、構造図 H=250 とくい違います。構造図を正と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-007. A-119. S-110 図)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>倉庫 14-1 の床下地について、仕上表に記載がありませんが、構造図スラブ下り H=250 のため、F12:鋼製床を見込むと考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-007. A-126. S-110)</p>	<p>よろしいです。</p>

質 問 事 項	回 答
<p>2 階会議室の移動間仕切について、平面詳細図にて天井内 LW1-Si の記載がありますが、移動間仕切詳細図にて PBt12.5(両面)+GW 充填とくい違います。移動間仕切詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-095. A-327-2 図)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>1 階ひろびろトイレ 1-2 において、洗い場の記載がありますが、A-202 D-63 介助犬用トイレと同仕様と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-084. A-202&lt;D-63&gt;)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>外壁面添壁 LGS について、矩計図にて添壁 LGS がスラブ下まで立上っている記載がありますが、エレメント図共通事項では天井止めとくい違います。エレメント図を正と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-009.A-050)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>スクリーンボックスについて、仕様が不明です。公開数量内訳書 P133.242 に倣い、スチール製とし。表面仕上は SOP 塗装と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-133~143)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>R 階附室について、仕上表・平面詳細図にて床</p>	<p>よろしいです。</p>

<p>バル-10 の記載がありますが、構造図では-190 とくい違います。構造図を正と考え、鋼製床組を見込むと考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-008. A-077. S-111)</p>	
質 問 事 項	回 答
<p>R 階附室・通路について、仕上表壁仕上にて仕上表・平面詳細図・矩計図で下記の通りくい違います。平面詳細図を正として EP と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・仕上表:ビニルクロス</li> <li>・平面詳細図:EP</li> <li>・矩計図:EP-Si</li> </ul> <p>(A-008. A-056. A-077)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>15 階傍聴ホールについて、天井伏図にて窓際 CH=8700 の記載がありますが、矩計図では CH=4200 とくい違います。矩計図を正と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-054. A-142)</p>	<p>X3-X5 間は 14 階からの吹き抜けのため、CH8700 となります。</p>
<p>15 階 ELV ホールについて、仕上表にて天井高さ CH=3000 の記載がありますが、展開図では CH=2700 とくい違います。仕上表を正と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-008. A-159-12)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>1 階 ATM について、平面図下図赤線内に扉の記載がありますが、建具案内図で建具の図示がありません。ATM 工事と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-014.161-3)</p>	<p>よろしいです。</p>

	
<p>上記質疑の扉横に開口があります。壁開口として三方枠を計上して宜しいでしょうか。三方枠の場合、開口サイズ、開口枠仕様をご指示ください。(A-014.161-3)</p>	<p>別途工事としてください。</p>

質 問 事 項	回 答
<p>ひろびろトイレについて、衛生設備等リストにおいて、汚物入れ、オストメイト用鏡の記載がありますが、詳細が不明です。汚物入はステンレス製 W200×D255×H285 程度、オストメイト用鏡は W350×H1100 と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-059 図)</p>	<p>汚物入はステンレス製 W152×152×H300 程度 TOTO「YKB101」同等品以上としてください。 オストメイト用鏡は別途工事としてください。</p>
<p>断熱材について、矩計図にて執務室 OA フォア内に床上断熱材折返しの記載がありますが、断熱の仕様は壁断熱材に倣い硬質ウレタンフォーム A 種 1 t50 と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-051)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>上記質疑に関連し、執務室 OA フォア内以外に必要な範囲がありましたら、該当の範囲を併せてご指示ください。 (A-051)</p>	<p>契約後別途協議といたします。</p>
<p>5 階応接室 5-1、14 階議場の壁仕上 左官仕上材は公開数量内訳書 P259 に記載の左官内装塗材 耐候性、耐塩害性と考えると宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-002.005.122)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>矩計図-3 にて、1 階市民利用・情報発信 1-7 の</p>	<p>よろしいです。</p>

<p>外壁面断熱材が屋根付き広場面では発泡ウレタン A 種 3 t70、X9 通り+2200 面では発泡ウレタン A 種 1 t70 と記載があります。新增築特記仕様書-4 の⑫の断熱材の仕様に倣い、全て A 種 1t70 と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (図-06、A-047)</p>																									
<p>矩計図-5 にて、3 階高圧電気室の外壁面が断熱材表しの図示ですが、電気室において不燃化措置等は不要と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-049)</p>	<p>契約後別途協議といたします。</p>																								
<p style="text-align: center;">質 問 事 項</p>	<p style="text-align: center;">回 答</p>																								
<p>( 建 具 )</p>																									
<p>建具案内図 1 階外部～附室 1-1(X1/Y4)に SD-共 05 とありますが、立面図にはなく、また、公開数量内訳書にも外部に SD 共 05 の記載がありません。公開数量内訳書・立面図を正とし、不要と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-161-3.028)</p>	<p>よろしいです。</p>																								
<p>下記建具について、建具表と建具案内図で数量がくい違います。建具案内図を正と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">&lt;建具表&gt;</td> <td style="text-align: center;">&lt;建具案内図&gt;</td> </tr> <tr> <td>・SDB1F-04</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> <tr> <td>・SDB1F-04</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td>・SD3F-27</td> <td style="text-align: center;">8</td> <td style="text-align: center;">9</td> </tr> <tr> <td>・SD-共 05</td> <td style="text-align: center;">14</td> <td style="text-align: center;">16</td> </tr> <tr> <td>・SD-共 18</td> <td style="text-align: center;">168</td> <td style="text-align: center;">167</td> </tr> <tr> <td>・SD-共 18'</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> <tr> <td>・SF-共 01</td> <td style="text-align: center;">20</td> <td style="text-align: center;">18</td> </tr> </table> <p>(A-161-1～161-12.162.167.168)</p>		<建具表>	<建具案内図>	・SDB1F-04	3	4	・SDB1F-04	2	1	・SD3F-27	8	9	・SD-共 05	14	16	・SD-共 18	168	167	・SD-共 18'	4	2	・SF-共 01	20	18	<p>下記としてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SDB1F-04 : 4</li> <li>・SDB1F-04' : 1</li> <li>・SD3F-27 : 8</li> <li>・SD-共 05 : 15</li> <li>・SD-共 18 : 168</li> <li>・SD-共 18' : 4</li> <li>・SF-共 01 : 16</li> </ul>
	<建具表>	<建具案内図>																							
・SDB1F-04	3	4																							
・SDB1F-04	2	1																							
・SD3F-27	8	9																							
・SD-共 05	14	16																							
・SD-共 18	168	167																							
・SD-共 18'	4	2																							
・SF-共 01	20	18																							
<p>SD15F-12・12'の数量について、建具表-14 に SD15F-12:1 ケ所、SD15F-12':2 ケ所とありますが、建具案内図では SD15F-12:2 ケ所、</p>	<p>よろしいです。</p>																								

<p>SD15F-12:1 ヶ所とくい違います。建具表を正と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-161-11.175)</p>	
<p>AW4F-06・5F-07 の数量について、建具表-9.11 に 7 ヶ所とありますが、立面図より 6 ヶ所と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-028.170.172)</p>	<p>A-170,172 建具表-9,11 を正とし、契約後別途協議といたします。</p>

質 問 事 項	回 答
<p>建具案内図に建具符号のない建具が複数あります。添付資料 3 のように考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 ※添付資料 3 を参照ください</p>	<p>別添 2 を参照ください。</p>
<p>AW-共 15・16 について、建具案内図に記載がありますが、立面図に該当する建具が無く、建具表でも欠番の為無しと考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-027.028.161-6)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>7F執務室7-3(X2-3/Y6)のSD-共17について、平面詳細図では両開き戸ですが、建具表ではSD-共17は親子開きとくい違います。平面詳細図を正の両開き扉とし、7F執務室7-3(X2-3/Y6)のSD-共17の仕様は以下のように考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 ・寸法・・・W1800×H2100 ・仕上・・・SOP(枠共) (A-105.161-7.168)</p>	<p>A-168 建具表-7 を正としてください。</p>
<p>AG15F-01 について、建具案内図に記載がありますが、建具表にはありません。AW15F-03 に欄間ガリがある為、不要と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p>	<p>W3300×H440 アルミ B-1 ホッパー：st-1.6 裏面グライト吹付 t3.0 としてください。</p>

<p>(A-026.161-11.176)</p> <p>下記建具について、建具案内図に電気錠の記載がありますが、建具表にはなくくい違います。建具案内図を正とし有りと考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p style="text-align: center;">&lt;建具案内図&gt; &lt;建具表&gt;</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%;">・SD3F-18</td> <td style="width: 30%;">有</td> <td style="width: 30%;">無</td> </tr> <tr> <td>・SD-共 02</td> <td>17ヶ所記載有</td> <td>無</td> </tr> <tr> <td>・SD-共 16</td> <td>有</td> <td>無</td> </tr> </table> <p>(A-161-1~12.167.168)</p>	・SD3F-18	有	無	・SD-共 02	17ヶ所記載有	無	・SD-共 16	有	無	<p>よろしいです。</p>
・SD3F-18	有	無								
・SD-共 02	17ヶ所記載有	無								
・SD-共 16	有	無								

質 問 事 項	回 答												
<p>下記建具について、建具表に電気錠の記載がありますが、建具案内図にはなくくい違います。建具表を正とし有りと考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p style="text-align: center;">&lt;建具表&gt; &lt; 建具案内図 &gt;</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%;">・SD5F-05</td> <td style="width: 30%;">有</td> <td style="width: 30%;">無</td> </tr> <tr> <td>・SD14F-11</td> <td>有</td> <td>無</td> </tr> <tr> <td>・SD14F-20</td> <td>有</td> <td>無</td> </tr> <tr> <td>・SD14F-26</td> <td>有</td> <td>無</td> </tr> </table> <p>(A-161-1~12.171.173)</p>	・SD5F-05	有	無	・SD14F-11	有	無	・SD14F-20	有	無	・SD14F-26	有	無	<p>よろしいです。</p>
・SD5F-05	有	無											
・SD14F-11	有	無											
・SD14F-20	有	無											
・SD14F-26	有	無											
<p>SD-共 03 の防火性能について、4F 防災計画図、6F 建具案内図に防火設備の記載がありますが、他階に倣い非防火と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>また、防火設備とする場合、ガラス種別をご指示ください。</p> <p>(A-161-1.037)</p>	<p>よろしいです。</p>												
<p>下記建具について、防災計画図と建具表で防火性能がくい違います。防災計画図を正と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p style="text-align: center;">&lt;防災計画図&gt; &lt;建具表&gt;</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%;">・SDB1F-04'</td> <td style="width: 30%;">防火設備</td> <td style="width: 30%;">一般建具</td> </tr> </table>	・SDB1F-04'	防火設備	一般建具	<p>建具表を正としてください。</p>									
・SDB1F-04'	防火設備	一般建具											

<ul style="list-style-type: none"> <li>・SW1F-02 防火設備 一般建具</li> <li>・SSD1F-01 特定防火設備 一般建具</li> <li>・AW2F-02 防火設備 一般建具</li> <li>・AW2F-03 防火設備 一般建具</li> <li>・AW2F-07 防火設備 一般建具</li> <li>・SD3F-11 防火設備 特定防火設備</li> <li>・SD5F-13 防火設備 一般建具</li> <li>・WD5F-05 防火設備 一般建具</li> <li>・SD14F-40 防火設備 一般建具</li> <li>・SS14F-01 特定防火設備 防火設備</li> </ul> <p>(A-032~043.162~167.171~175)</p>	
--	--

質 問 事 項	回 答
<p>上記が正の場合、ガラスは下記と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SW1F-02(防火)・・・P-8→NP6.8</li> <li>・SSD1F-01(特防)・・・P-10→HTG10</li> <li>・AW2F-02(防火)・・・ LowE6+A12+T6→LowE6+A12+NP6.8</li> <li>・AW2F-03(防火)・・・ LowE6+A12+T6→LowE6+A12+NP6.8</li> <li>・AW2F-07(防火)・・・ LowE6+A12+T6→LowE6+A12+NP6.8</li> <li>・SSD5F-01(防火)・・・ P-10→LowE6+A12+NP6.8</li> <li>・SD14F-40(防火)・・・P-8→NP6.8</li> </ul> <p>(A-163.164.166.171.173.175)</p>	<p>建具表を正としてください。</p>
<p>SSD5F-01・SSD15F-01 について、防災区画図に防火設備の記載がありますが、建具表-10.14では一般建具とくい違います。建具表を正とし、一般建具と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-171.175.037.042)</p>	<p>建具表を正とします。</p>
<p>下記の建具について、防災計画図では一般建具ですが、建具表では防火性能の記載がありくい</p>	<p>よろしいです。</p>

<p>違います。建具表を正と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p style="text-align: center;">&lt;防災計画図&gt; &lt;建具表&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SDB2F-05 一般建具 特定防火設備</li> <li>・SDB1F-19 一般建具 特定防火設備</li> <li>・SS1F-08 一般建具 特定防火設備</li> <li>・SS2F-5 一般建具 特定防火設備</li> <li>・SD5F-21 一般建具 防火設備</li> <li>・SD15F-13 一般建具 防火設備</li> <li>・SDRF-10 一般建具 特定防火設備</li> <li>・SDPH-01 一般建具 特定防火設備</li> <li>・SDPH-01' 一般建具 特定防火設備</li> </ul> <p>(A-032~043.162~175)</p>	
<p>質 問 事 項</p>	<p>回 答</p>
<p>下記の建具について、建具表に感知器連動の記載がありますが、防災計画図にはなくくい違います。建具表を正と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p style="text-align: center;">&lt;建具表&gt; &lt;防災計画図&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SDB1F-02' 有 無</li> <li>・SS1F-03 有 無</li> <li>・SS1F-04 有 無</li> <li>・SSD1F-03 有 無</li> <li>・SD-共 02 有 1ヶ所のみ記載有</li> <li>・SD15F-11 有 無</li> </ul> <p>(A-032~043.162~175)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>SDB1F-04 の防火性能について、建具表に 15 か所が特定防火設備と記載がありますが、防災計画図では 14 ヶ所となっております。防災計画図を正とし、1 ヶ所は非防火戸と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-032.162)</p>	<p>A-162 建具表-1 を正としてください。</p>
<p>AW1F-08 の数量の記載がありません。建具案内図より 1 ヶ所と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p>	<p>よろしいです。</p>



<p>(A-164)</p> <p>AW2F-04 の防火性能について、防災計画図に防火性能の記載がありますが、建具表-5 では非防火とくい違います。延焼ラインにかかっていない為、建具表-5 を正とし非防火と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-035.166)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>SD3F-27 の防火性能について、建具表-6 では非防火ですが、防災計画図では 2 ヶ所のみ特定防火設備の記載がありくい違います。防災計画図を正とし、2 ヶ所特定防火設備、その他は非防火と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。(A-036.167)</p>	<p>A-167 建具表-6 を正としてください。</p>

質 問 事 項	回 答
<p>SD-共 04 の防火性能について、建具表-7 に特定防火設備とありますが、防災計画図では 1 ヶ所のみ防火設備とくい違います。防災計画図を正とし、1 ヶ所防火設備、その他は特定防火設備と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-168.032~043)</p>	<p>A-168 建具表-7 を正としてください。</p>
<p>SD-共 08 の防火性能について、建具表-7 では非防火ですが、防災計画図では 1 ヶ所のみ特定防火設備とくい違います。防災計画図を正とし、1 ヶ所特定防火設備と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-168.037)</p>	<p>A-168 建具表-7 を正としてください。</p>
<p>SD-共 09 の防火性能について、建具表-7 では非防火ですが、防災計画図では 2 ヶ所のみ特定防火設備とくい違います。防災計画図を正とし、2 ヶ所特定防火設備と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-168.037)</p>	<p>A-168 建具表-7 を正としてください。</p>
<p>SD-共 18 ‘の防火性能について、建具表-7 に</p>	<p>A-168 建具表-7 を正としてください。</p>

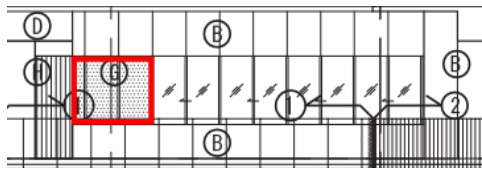
<p>特定防火設備とありますが、防災計画図では 1ヶ所のみ防火設備とくい違います。防災計画図を正とし、1ヶ所防火設備、その他は特定防火設備と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-168.032~043)</p>	
<p>WD5F-08 の防火性能について、建具表-11 では非防火ですが、防災計画図では 1ヶ所のみ防火設備とくい違います。防災計画図を正とし、1ヶ所防火設備と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-172.037)</p>	<p>A-172 建具表-11 を正としてください。</p>

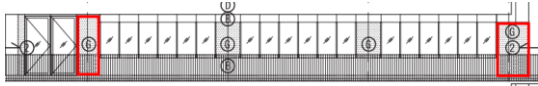
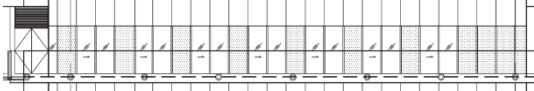
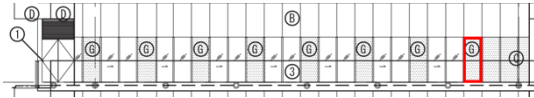
質 問 事 項	回 答
<p>SD15F-06 の備考欄に電気錠とありますが、建具キープランでは電気錠の記載が 1ヶ所のみとくい違います。建具表備考欄を正とし、全てに電気錠を見込んで宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-175.161-11)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>SSD1F-03 のガラスについて、P-10 とありますが特定防火設備の為、HTG10 に読み替えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-164)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>SSD1F-04・05 について、形式欄に建具姿図によるとありますが、建具姿図に該当建具がありません。SSD1F-03 に倣うと考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-164.181-3)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>AW1F-03・05 について、寸法欄と立面図で寸法がくい違います。立面図を正と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p>	<p>下記としてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・AW1F-03 W1150×H3020</li> <li>・AW1F-05 W4700</li> </ul>

<p style="text-align: center;">&lt;寸法欄(誤)&gt;    &lt;立面図(正)&gt;</p> <p>・AW1F-03    4800×2800    1000×3000</p> <p>・AW1F-05       W2300            W4800</p> <p>(A-028.164)</p>	
<p>LD2F-10 について、姿図欄に 64 とあり、姿図 64 は額入の凡例ですが、ガラス欄にはガラスの記載がありません。64 を 61 に読み替えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-166.177)</p>	<p>ガラス種類を F-4 としてください。</p>
<p>質 問 事 項</p>	<p>回 答</p>
<p>A-177 図 鋼製・軽量鋼製 姿図 1 の下に※欄間有無は建具表によるとありますが、建具表に記載がありません。建具表にて建具高さが H=2700 以上の物は全て欄間有の建具と考えて宜しいでしょうか。可の場合、建具表に記載の建具高さは欄間の高さも含まれた高さを示していると考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-162~181-3)</p>	<p>全て欄間なしとなります。</p>
<p>SDB1F-02' について、建具表-1 はくぐり戸付とありますが、姿図にはくぐり戸の記載がありません。姿図を正と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。(A-162.177)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>SFB2F-01、SFB1F-01 について、姿図記号 44 とありますが、建具姿図に記載がありません。建具姿図 43 に読み替え、三方枠の上部に幕板を設けると考えて宜しいでしょうか。ご指示くだ</p>	<p>よろしいです。</p>

<p>さい。 (A-162. 177)</p>	
<p>SD-共 02 のガラスについて、網入磨きガラス t=6.8 とありますが、特定防火設備のため耐熱強化ガラス t=5.0 に読み替えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-168)</p>	<p>A-168 建具表-7 を正とし、契約後別途協議といたします。</p>
<p>建具表 仕上欄にビニルクロス・天然木化粧シート貼とある場合、枠仕上は ビニルクロス部⇒SOP 天然木化粧シート貼とある場合⇒天然木化粧シート貼 と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-162～176)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>質 問 事 項</p>	<p>回 答</p>
<p>取付場所が SK・PS・EPS・CPS 等のスチール製建具の仕上が内装壁タイル・化粧ケイカル板と記載されている場合、扉の片面をその仕様とし、もう片面と枠の仕上は SOP と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-162～176)</p>	<p>よろしいです。 ※内装壁タイル・化粧ケイカル板側の枠小口は、内装壁タイル・化粧ケイカル板をかぶせる納まりとしてください。</p>
<p>スチール製建具の仕上が内装壁タイル・化粧ケイカル板・天然木練付化粧合板・アルミパネルの場合、扉の片面をその仕様とし、枠は SOP、もう片面の仕上は内装の仕上と同じと考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-162～176)</p>	<p>よろしいです。 ※内装壁タイル・化粧ケイカル板・天然木練付化粧合板・アルミパネル側の枠小口は、内装壁タイル・化粧ケイカル板・天然木練付化粧合板・アルミパネルをかぶせる納まりとしてください。</p>
<p>下記建具の仕上について、天然木練付化粧合板とありますが、扉の片面をその仕様とし、もう</p>	<p>扉の片面を天然木練付化粧合板とし、もう片面と枠の仕様は SOP としてください。</p>

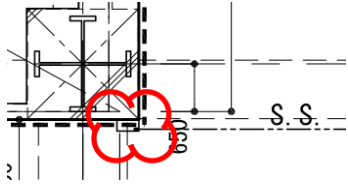
<p>片面と枠の仕様は EP-Si と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ SD2F-24</li> <li>・ SD2F-25</li> <li>・ SD14F-06</li> <li>・ SD14F-07</li> </ul> <p>(A-165.173)</p>	<p>※天然木練付化粧合板側の枠小口は、天然木練付化粧合板をかぶせる納まりとしてください。</p>
<p>SD15F-03 について、ガラスの厚みの記載がありません。防音合わせガラス(3+3)と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-175)</p>	<p>防音合わせガラス t12+t8 としてください。</p>
<p>質 問 事 項</p>	<p>回 答</p>
<p>下記建具について、防火設備で耐熱強化ガラスが使用されているため特定防火設備に読み替えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ SD1F-14</li> <li>・ SD2F-02～05・11・12</li> <li>・ SD-共 11～13</li> <li>・ SD4F-02</li> <li>・ SW4F-01・02</li> <li>・ SD5F-06</li> <li>・ SD14F-10・11・15～16' 26・29～30・32～37</li> <li>・ SD15F-09・16・21・27・28</li> </ul> <p>(A-162～176)</p>	<p>すべて防火設備としてください。</p>
<p>WD5F-02・14F-01～03 について、木製建具ですが防火設備かつ耐熱強化ガラスが使用されてお</p>	<p>A-172,174 建具表・11,13 を正としてください。</p>

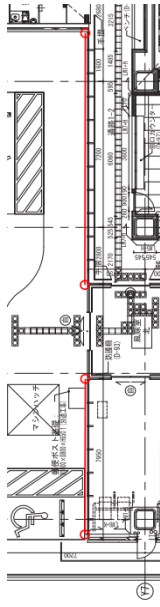
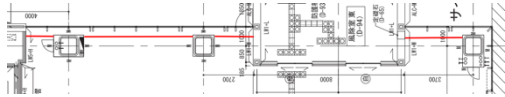
<p>ります。特定防火設備とし、スチール製建具に読み替えて宜しいでしょうか。ご指示ください。(A-172.174)</p>	
<p>建具表 姿図記号欄に図示とありますが、SD1F-14 等姿図の記載が無い建具があります。図示が無い場合、展開図に記載のものを姿図と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。(A-162~176)</p>	<p>建具表を正とし、契約後別途協議といたします。</p>
<p>AW-共 01 の形式が建具姿図では縦すべり出し窓ですが、建具詳細図-1 で上下アルミ 補付とくい違います。建具表寸法欄で H2920 ですので建具詳細図-1 を正と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-168.181.182)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>AW-共 01 の H 寸法が建具表寸法欄では H2920 ですが、建具詳細図-1 では H2960 とくい違います。建具表-7 を正と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-181.182)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>質 問 事 項</p>	<p>回 答</p>
<p>立面図において、AW-共 02 の Y9 側に G:建具アルミ 補(下図赤枠部分)がありますが、建具姿図では FIX 付 4 連片引き窓のみとくい違います。また平面詳細図でも外壁となっており、建具案内図の範囲も赤枠部分は含まれていません。外壁 G は C に読み替えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-028.101~121.161-6~161-11.168.181)</p> 	<p>当該の外壁 G はアルミサッシでないアルミパネルとしてください。</p>
<p>立面図において、AW-共 03 の X2・X5 側に G:建具アルミ 補(下図赤枠部分)がありますが、建</p>	<p>当該の外壁 G はアルミサッシでないアルミパネルとしてください。</p>

<p>具姿図では FIX 付 4 連片引き窓のみとくい違います。また平面詳細図でも外壁となっており、建具案内図の範囲も赤枠部分は含まれていません。外壁 G は C に読み替えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-027.099~121.161-1~161-11.168.181)</p> 	
<p>AW-共 03 の W 寸法について、前項質疑の範囲とした場合、平面詳細図より W20300 と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-099~121.161-6~161-11.181)</p>	<p>W20700 とし、契約後別途協議といたします。</p>
<p>AW-共 04 において、形式が建具姿図では 2 連 FIX 付片引き窓ですが、立面図ではアルミ<sup>ハ</sup> 裨 +FIX 付片引き窓の連窓とくい違います。建具寸法は W21110 です。立面図を正と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-027.161-6~161-11.168.181)</p> 	<p>W18970 としてください。 範囲は A-183 建具詳細図-2 を参照ください。(X7 上のパネル～基準階給湯コーナーの引違い窓)</p>
<p>質 問 事 項</p>	<p>回 答</p>
<p>立面図において、AW-共 04 の X6 側に G:建具アルミ<sup>ハ</sup> 裨(下図赤枠部分)がありますが、平面詳細図及び建具詳細図では外壁となっています。また建具案内図の範囲も X6 側範囲は含まれていません。壁 G は C に読み替えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-027.099~121.161-6~161-11)</p> 	<p>当該の外壁 G はアルミサッシでないアルミパネルとしてください。</p>
<p>AW-共 04 の W 寸法について、前項質疑の範囲とした場合、W18930 として宜しいでしょうか。</p>	<p>W18970 としてください。 範囲は A-183 建具詳細図-2 を参照ください</p>

<p>か。ご指示ください。 (A-027.099~121.161-6~161-11.168)</p>	<p>い。(X7 上のパネル~基準階給湯コーナーの引違い窓)</p>
<p>AW-共 06・06' ~07 間に建具詳細図-1、0 断面詳細図にアルミ<sup>o</sup> 祢がありますが姿図にありません。袖アルミ<sup>o</sup> 祢は高さが同じ AW-共 07 に含むと考えると宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-168. 181. 182)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>前項質疑 AW-共 07 の袖アルミ<sup>o</sup> 祢について、建具詳細図-1、0 断面詳細図では W505 ですが、平面図とくい違います。平面詳細図を正と考え、下記と考えると宜しいでしょうか。ご指示ください。 ・4 階 W4350 (アルミ<sup>o</sup> 祢無し) ・5 階 W5000 (アルミ<sup>o</sup> 祢 W650) ・6~13 階 W4650 (アルミ<sup>o</sup> 祢 W300) (A-099~117. 181. 182)</p>	<p>すべて W4350 (アルミ<sup>o</sup> 祢 W505) としてください。</p>
<p>質 問 事 項</p>	<p>回 答</p>
<p>建具詳細図-2 にて、AW-共 04 アルミ<sup>o</sup> 祢部裏に耐火ボードの記載がありますが、公開数量内訳書 P263 より、AW 共 14 アルミ<sup>o</sup> 祢部裏にも見込んで宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-183.公開数量内訳書 P263)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>SSB1F-01 において、平面詳細図で EV 側ガイドレール部に化粧カバーがあります。スチール t=1.6 SOP W300×D150 と考えると宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-086)</p>	<p>シャッター枠 (SUS—HL) としてください。</p>

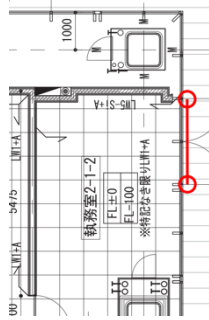
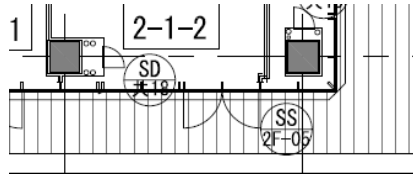


	
<p>SS において袖扉の幅は平面詳細図より下のよう に考えて宜しいでしょうか。ご指示くださ い。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SSB1F-01 W1200</li> <li>・SSB1F-02 W1200</li> <li>・SSB1F-03 W2400</li> <li>・SSB1F-04 W1800</li> <li>・SSB1F-05 W1400</li> </ul> <p>(A-086~088)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>シャッターにおいて、袖扉の潜り戸は <b>W750</b> × <b>H1800</b> と考えて宜しいでしょうか。ご指示く ださい。 (A-177)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>質 問 事 項</p>	<p>回 答</p>
<p>建具案内図において、AW1F-06・07 横に SS1F- 03・04 がありますが、平面詳細図に記載がなく 設置場所が不明です。AW の外部側(下図赤線 部)に設置と考えて宜しいでしょうか。その場 合、ガイドレールはサッシ方立部(下図○印)に化粧カ バー付ガイドレールを取付けると考えて宜しいでし ょうか。ご指示ください。</p>	<p>設置場所は質問のとおりです。化粧カバー は契約後別途協議といたします。</p>

 <p>(A-092. 161-3)</p>	
<p>建具案内図において、SS1F-05～07・09の符号がAW1F-01内側に記載がありますが、平面詳細図に取付位置の記載がありません。W寸法から下図赤線部に付くと考えて宜しいでしょうか。その場合、ガイドレールは壁及び柱周囲アルミハネに埋込みと考えると宜しいでしょうか。ご指示ください。</p>  <p>(A-092. 161-3)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p style="text-align: center;">質 問 事 項</p>	<p style="text-align: center;">回 答</p>
<p>S1階建具案内図風除室東(X6/Y2)にSS1F-08がありますが、平面詳細図やSSD詳細図に取付位置の記載がありません。下図赤線部に付くと考えて宜しいでしょうか。その場合、ガイドレールは壁に埋込みと考えると宜しいでしょうか。ご指示ください。</p>	<p>取付位置は質問のとおりです。ガイドレールは露出となります。 ※高さ方向の取り付け位置は風除室東の屋根上部になります。</p>

<p>(A-092. 161-3. 188)</p>	
<p>SS2F-02 の袖扉は平面詳細図より W900 と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-095. 161-4)</p>	<p>W=1050 としてください。</p>
<p>質 問 事 項</p>	<p>回 答</p>
<p>建具案内図 X6・Y1 の AW2F-02 外側に SS2F-05 がありますが、平面詳細図に記載がなく設置場所が不明です。AW の外部側(下図赤線部)に設置と考えて宜しいでしょうか。その場合、ガイドレールはサッシ方立部(下図○印)に化粧カバー付がド</p>	<p>設置場所は質問のとおりです。化粧カバーは契約後別途協議といたします。</p>

レールを取付けると考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。



(A-094.161-4)

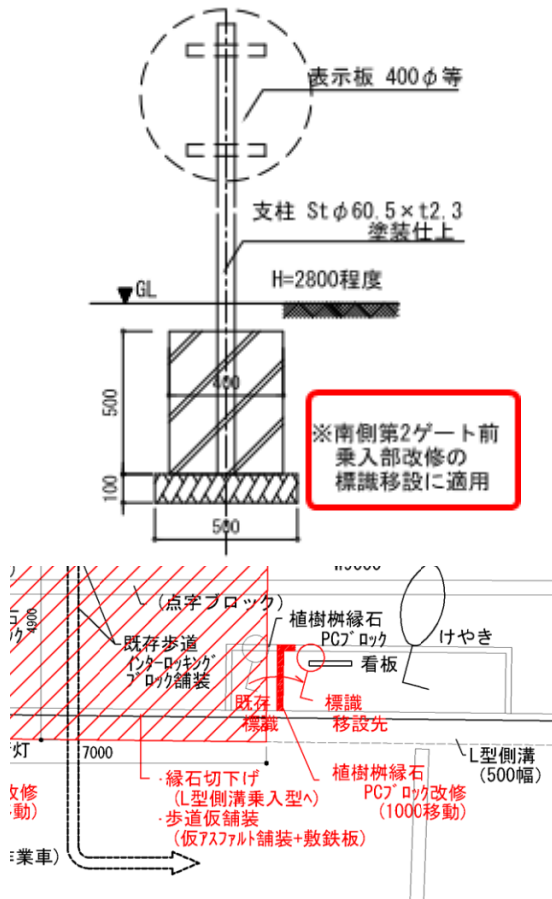
質 問 事 項

(外 構)

外構撤去:外構移設,舗装・縁石,伐採・伐根 標識  
詳細図において、下図より「南側第 2 ゲート前 乗  
入部改修の標識移設に適用」と記載があります

よろしいです。

が、下図より標識移設の指示と考えて宜しいでしょうか。また、移設後の標識の基礎の寸法仕様は標識詳細図に倣うと考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。



(A-501.517)

誘導ブロックについて、下記の図面で設置範囲がくい違います。1階平面詳細図-1.2を正と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。

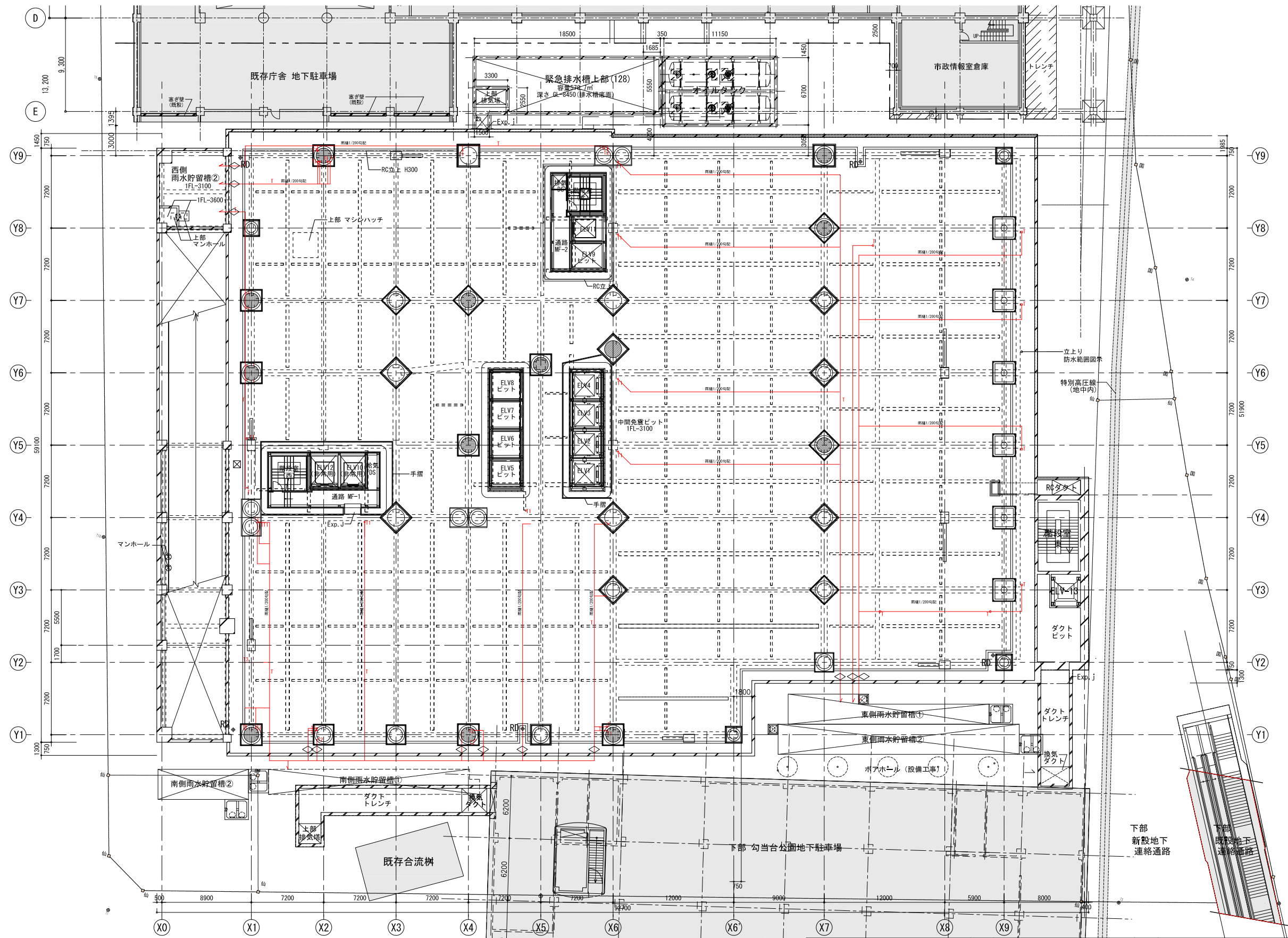
- ・1階平面詳細図-1.2
- ・仮設外構計画図

(A-092.093.401)

よろしいです。

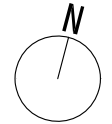
質 問 事 項	回 答
<p>サインリスト 1 において、下記の自立サインは備考欄に基礎が「別途工事」の記載がありませんが、サイン意匠図 1.5.6 より、基礎は必要かと思われます。基礎が必要で本工事積算範囲の場合は、詳</p>	<p>契約後別途協議といたします。</p>

<p>細図等で基礎の寸法、配筋、仕上、地業の仕様 をご指示ください。</p> <p>EX-02 総合案内サイン B P-03 専用駐車場サイン A-02 全館総合案内サイン B A-10 触知図案内サイン A-12 インターホン (A-349-1.349-2)</p>	
<p>既存ケヤキ撤去 樹高 7.0m 幹径 <math>\phi</math>0.4m について、 撤去本数が記載されていません。1 本と考える 宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-517)</p>	<p>よろしいです。</p>

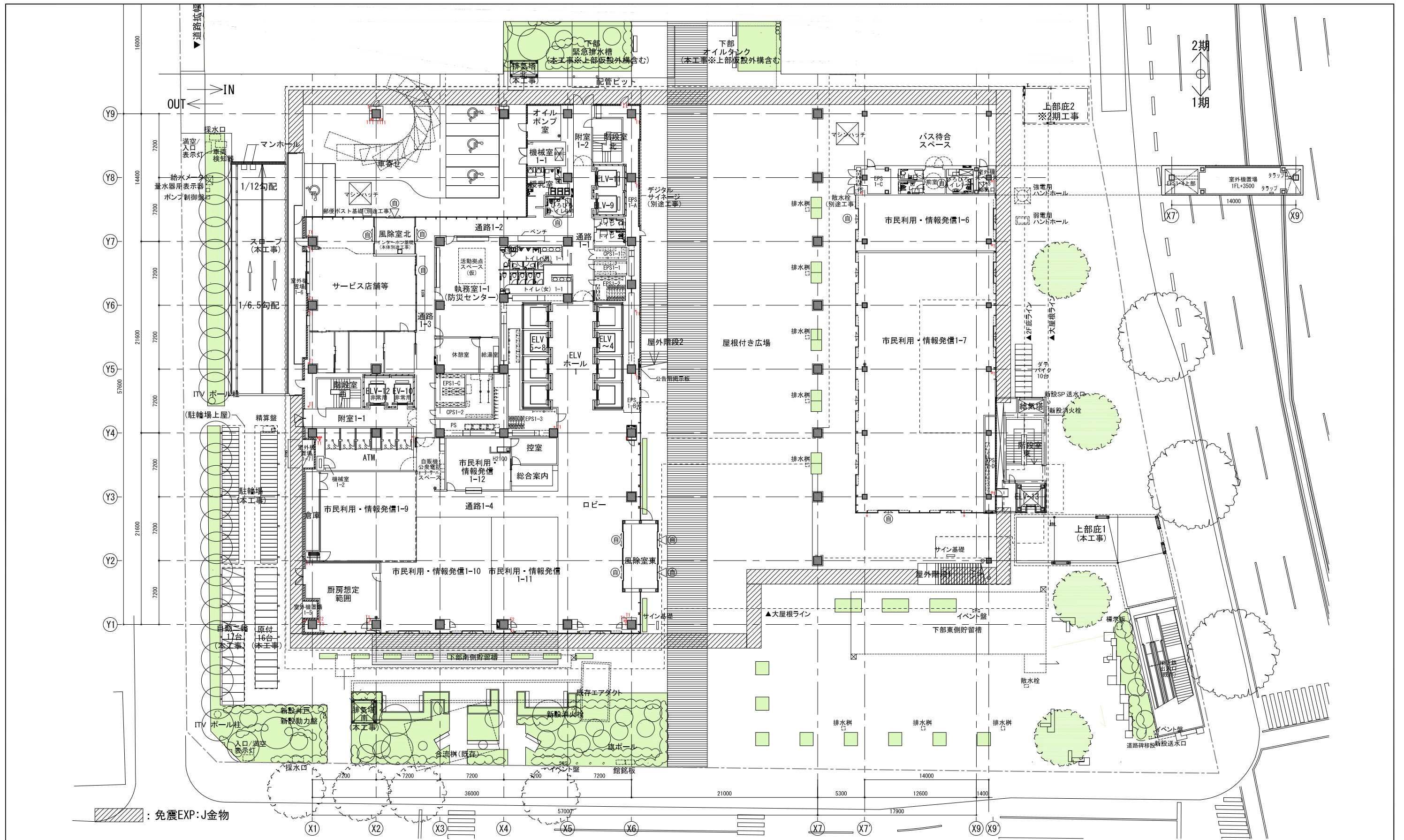


中間免震層平面図

記号凡例	記号	説明
■	壁埋込型消火器BOX	壁埋込型消火器BOX
T	壁種 特形無き場合200φ (外部)・200φ (内部)	壁種 特形無き場合200φ (外部)・200φ (内部)
T1・TD1	壁種 アルミ製165φ TD: + 鋼鉄製中継ドレイン	壁種 アルミ製165φ TD: + 鋼鉄製中継ドレイン
T2・TD2	壁種 アルミ製114φ TD: + 鋼鉄製中継ドレイン	壁種 アルミ製114φ TD: + 鋼鉄製中継ドレイン
T3・TD3	壁種 アルミ製90φ TD: + 鋼鉄製中継ドレイン	壁種 アルミ製90φ TD: + 鋼鉄製中継ドレイン
○	ステンレス製タラップ	ステンレス製タラップ
OF	オーバーフロー管	オーバーフロー管
田	種受石 (横走り部はφ600設置)	種受石 (横走り部はφ600設置)
RD	鋼鉄製引込レール「レール」付付 (既製品)特形無き場合200φ	鋼鉄製引込レール「レール」付付 (既製品)特形無き場合200φ
RD1	鋼鉄製引込レール「レール」付付 (既製品)75φ	鋼鉄製引込レール「レール」付付 (既製品)75φ
RD2	鋼鉄製引込レール「レール」付付 (既製品)100φ	鋼鉄製引込レール「レール」付付 (既製品)100φ
RD3	鋼鉄製引込レール「レール」付付 (既製品)150φ	鋼鉄製引込レール「レール」付付 (既製品)150φ
⊕	自動扉	自動扉
⊙	消火器スタンド (別途工事)	消火器スタンド (別途工事)
■	室内消火栓 ▲ (は消火器BOX付) (別途工事)	室内消火栓 ▲ (は消火器BOX付) (別途工事)
+	丸礎	丸礎
⊠	化粧蓋付マンホール (防臭タイプ) 600角SUSタラップ付	化粧蓋付マンホール (防臭タイプ) 600角SUSタラップ付
⊕	鋼鉄製マンホール 600φ (防臭タイプ) SUSタラップ付	鋼鉄製マンホール 600φ (防臭タイプ) SUSタラップ付
◇	雨水管免震継手	雨水管免震継手

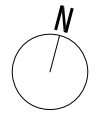




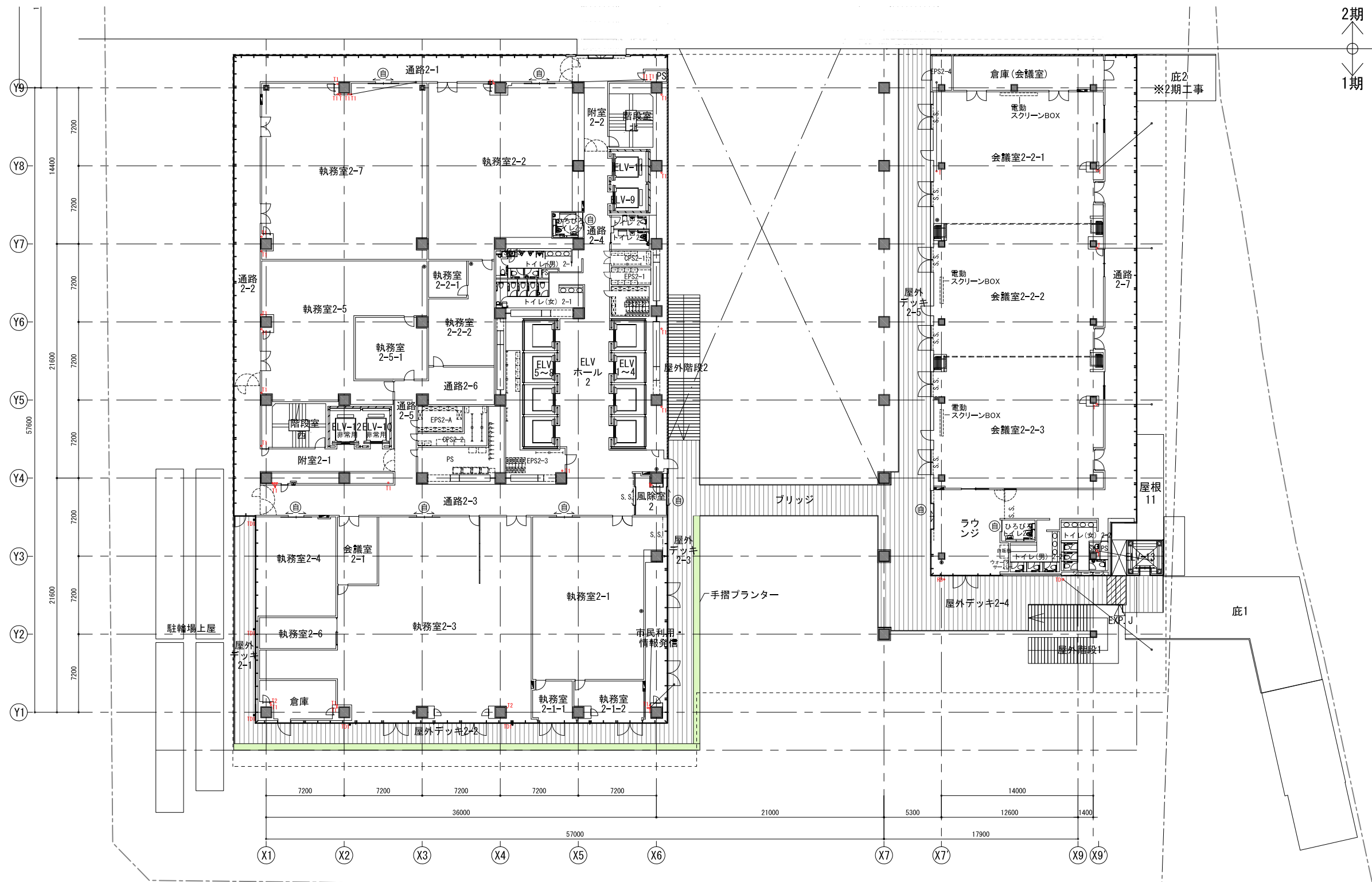


1階平面図

記号凡例	記号	説明
■	ステンレス製タラップ	自動扉
□	ステンレス製タラップ	消火器スタンド (別途工事)
T	壁種 特記無き場合200 (外部)・200 (内部)	種受石 (横受石部は@600設置)
T1・TD1	壁種 アルミ製165・TD・鉄製中継ドレイ	オーバーフロー管
T2・TD2	壁種 アルミ製114・TD・鉄製中継ドレイ	種受石 (横受石部は@600設置)
T3・TD3	壁種 アルミ製90・TD・鉄製中継ドレイ	種受石 (横受石部は@600設置)
種凡例右記の※マークは足元にて雨水開放を示す		





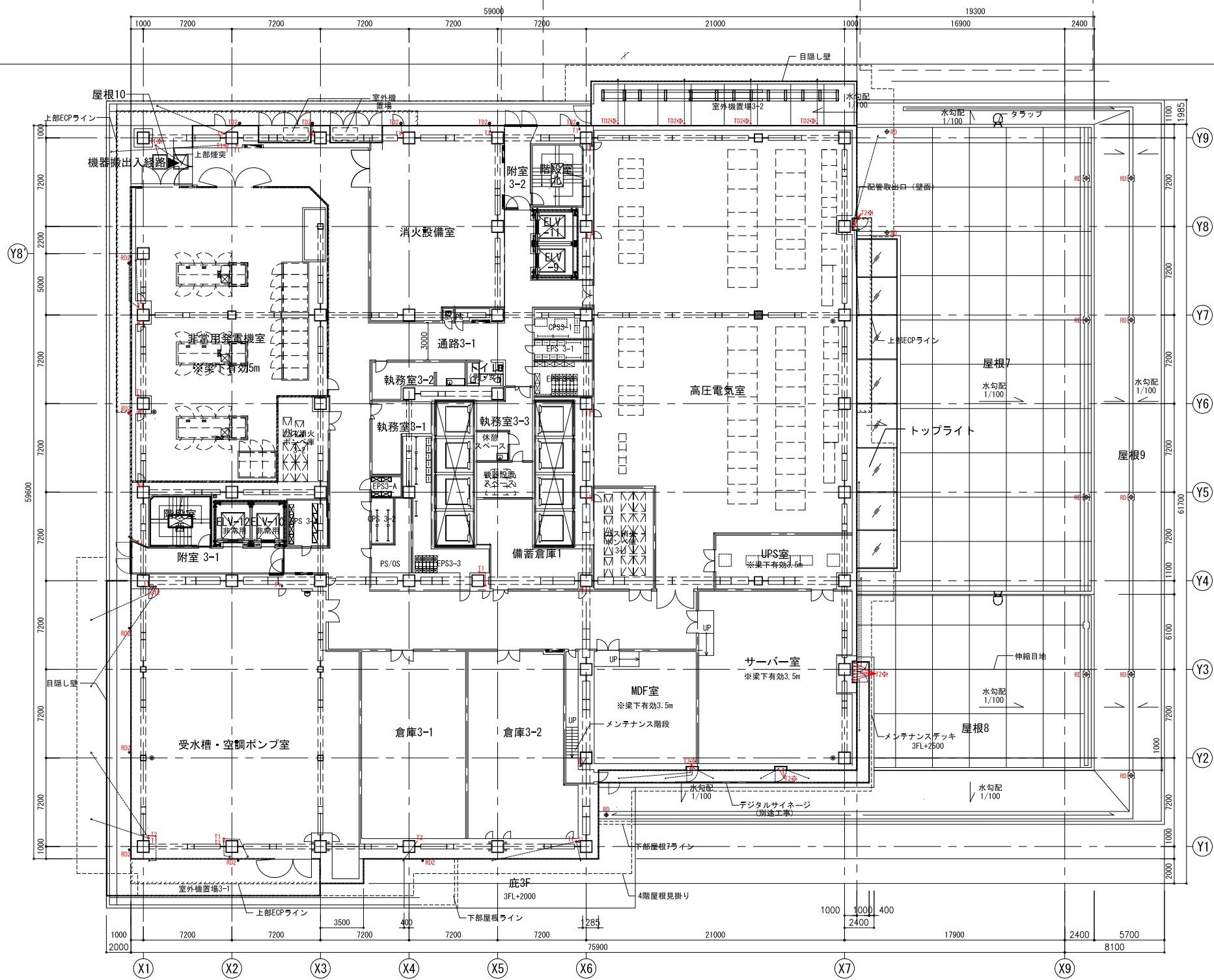


2階平面図

記号凡例	記号	説明	記号	説明	
■	壁埋込型消火器BOX	ステンレス製タラップ	Ⓜ	自動扉	
T	壁種 特記無き場合200φ(外部)・200φ(内部)	オーバーフロー管	Ⓜ	消火器スタンド(別途工事)	
T1・TD1	壁種 アルミ製165φ TD: + 鉄製中継ドレイン	Ⓜ 受石 (機走リ部はφ600設置)	▲	屋内消火栓 ▲ は(消火器BOX付)(別途工事)	
T2・TD2	壁種 アルミ製114φ TD: + 鉄製中継ドレイン	RD	鉄製縦引M-Fドレン M付7φ (既製品)特記無き場合200φ	+	丸扉
T3・TD3	壁種 アルミ製99φ TD: + 鉄製中継ドレイン	RD1	鉄製縦引M-Fドレン M付7φ (既製品)75φ	Ⓜ	化粧蓋付マンホール(防臭タイプ)600角SISタラップ付
		RD2	鉄製縦引M-Fドレン M付7φ (既製品)100φ	Ⓜ	鉄製マンホール 600φ(防臭タイプ) SUSタラップ付
		RD3	鉄製縦引M-Fドレン M付7φ (既製品)150φ		

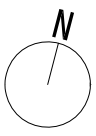
種凡例右記の※マークは足元にて雨水開放を示す

2期  
1期



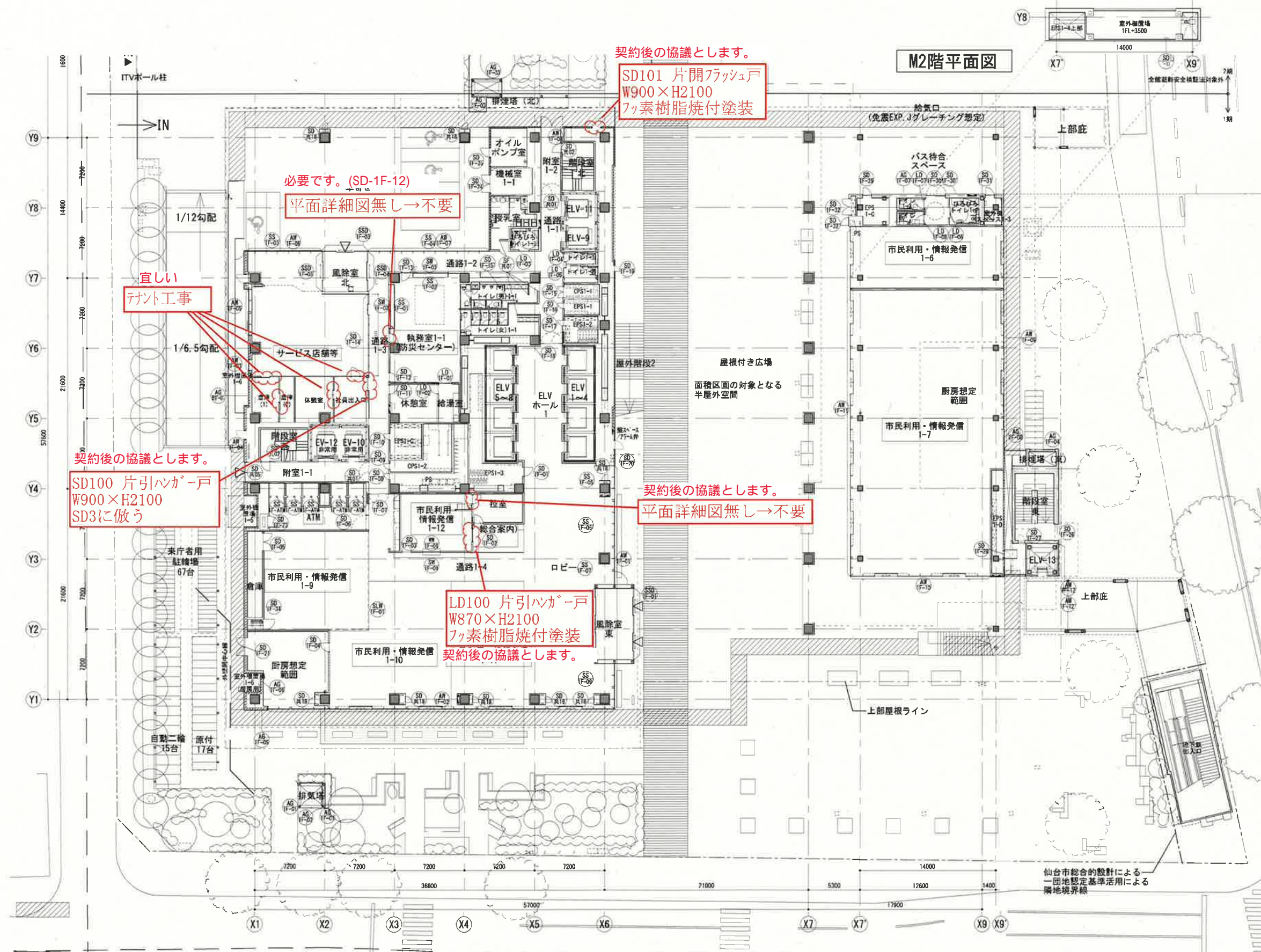
記号凡例	記号	説明
■	埋込型消火器BOX	埋込型消火器BOX
T	壁鏡	特記無き場合200φ(外部)・200φ(内部)
T1・TD1	壁鏡	アルミ製165φ TD: 鋼鉄製中継ドレイン
T2・TD2	壁鏡	アルミ製114φ TD: 鋼鉄製中継ドレイン
T3・TD3	壁鏡	アルミ製99φ TD: 鋼鉄製中継ドレイン
○	ステンレス製タラップ	ステンレス製タラップ
OF	オーバーフロー管	オーバーフロー管
田	礎受石	(礎受石は@600設置)
RD	鋼鉄製引掛フック	鋼鉄製引掛フック(既製品)特記無き場合200φ
RD1	鋼鉄製引掛フック	鋼鉄製引掛フック(既製品)75φ
RD2	鋼鉄製引掛フック	鋼鉄製引掛フック(既製品)100φ
RD3	鋼鉄製引掛フック	鋼鉄製引掛フック(既製品)150φ
⊕	丸環	丸環
⊗	化粧蓋付マンホール	(防臭タイプ) 600角SISタラップ付
⊙	鋼鉄製マンホール	600φ(防臭タイプ) SISタラップ付

種凡例右記の※マークは足元にて雨水開放を示す



3階平面図

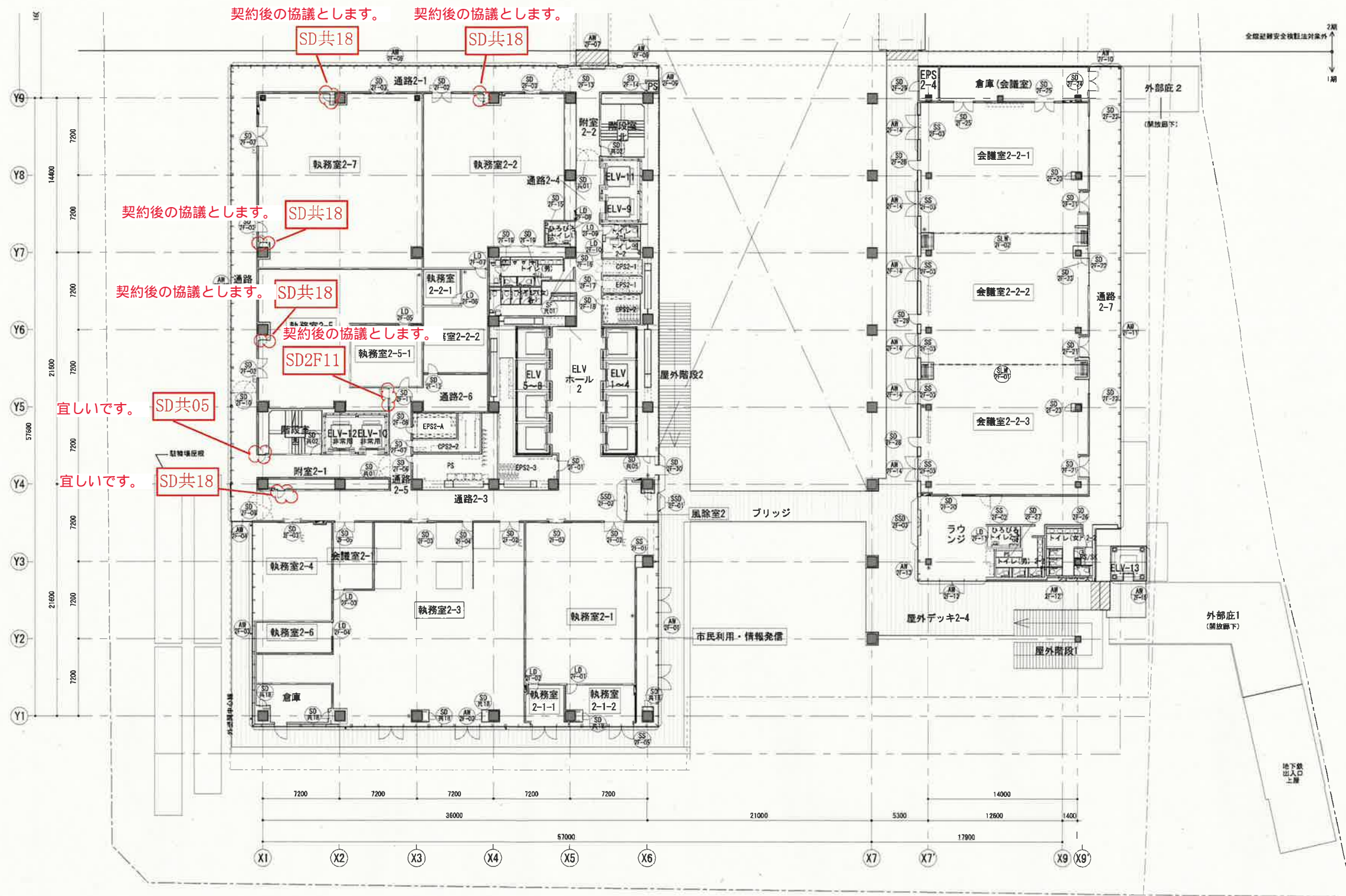




凡例	記号	内容
E		電気設備
○		パーテーション等で電気設備とする箇所

特記事項	石本建築事務所・千葉学建築計画事務所設計共同企業体 株式会社石本建築事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第793号 東京オフィス管理建築士 一級建築士 大臣登録 第341994号 中山 貴	仙台市都市整備局公共建築住宅部営繕課	工事名称 仙台市役所本庁舎整備第1期 建築工事	設計番号 -
	設計年月日 令和5年 月 日	図面名称 1階諸具案内図	縮尺 A1:1/200 A3:1/400	図面番号 A-161-3

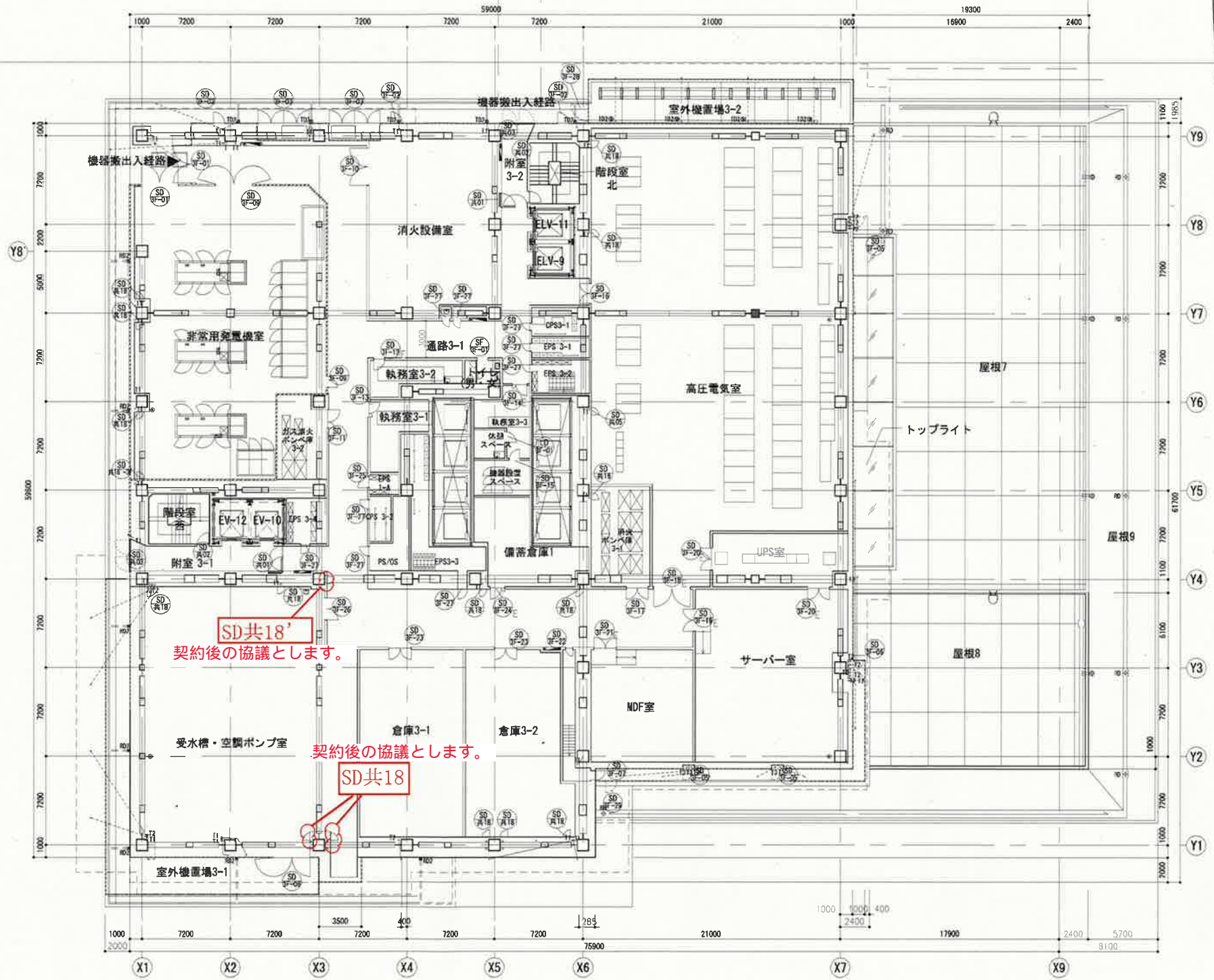




記号	内容
E	電気錠
⓪	パーティション等で電気錠とする箇所

特記事項	石本建築事務所・千葉学建築計画事務所設計共同企業体 株式会社石本建築事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第793号 東京オフィス管理建築士 一級建築士 大臣登録 第341994号 中山 貴	仙台市都市整備局公共建築住宅部管轄課 設計年月日 令和5年 月 日	工事名称 仙台市役所本庁舎整備第1期 建築工事 図面名称 2階進具案内図	設計番号 — 図面番号 A-161-4
------	---	--------------------------------------	---	---------------------------

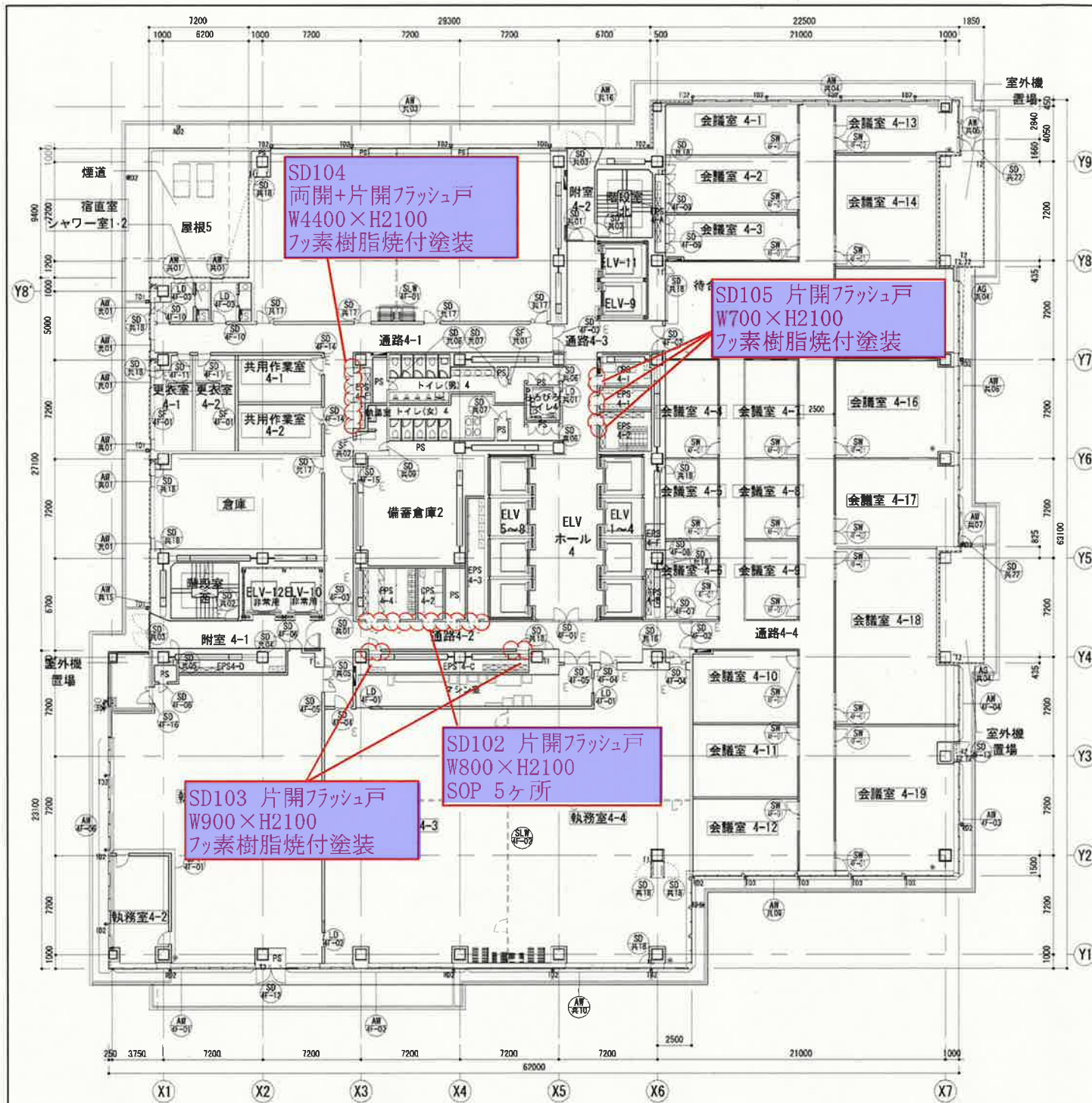
2期  
1期



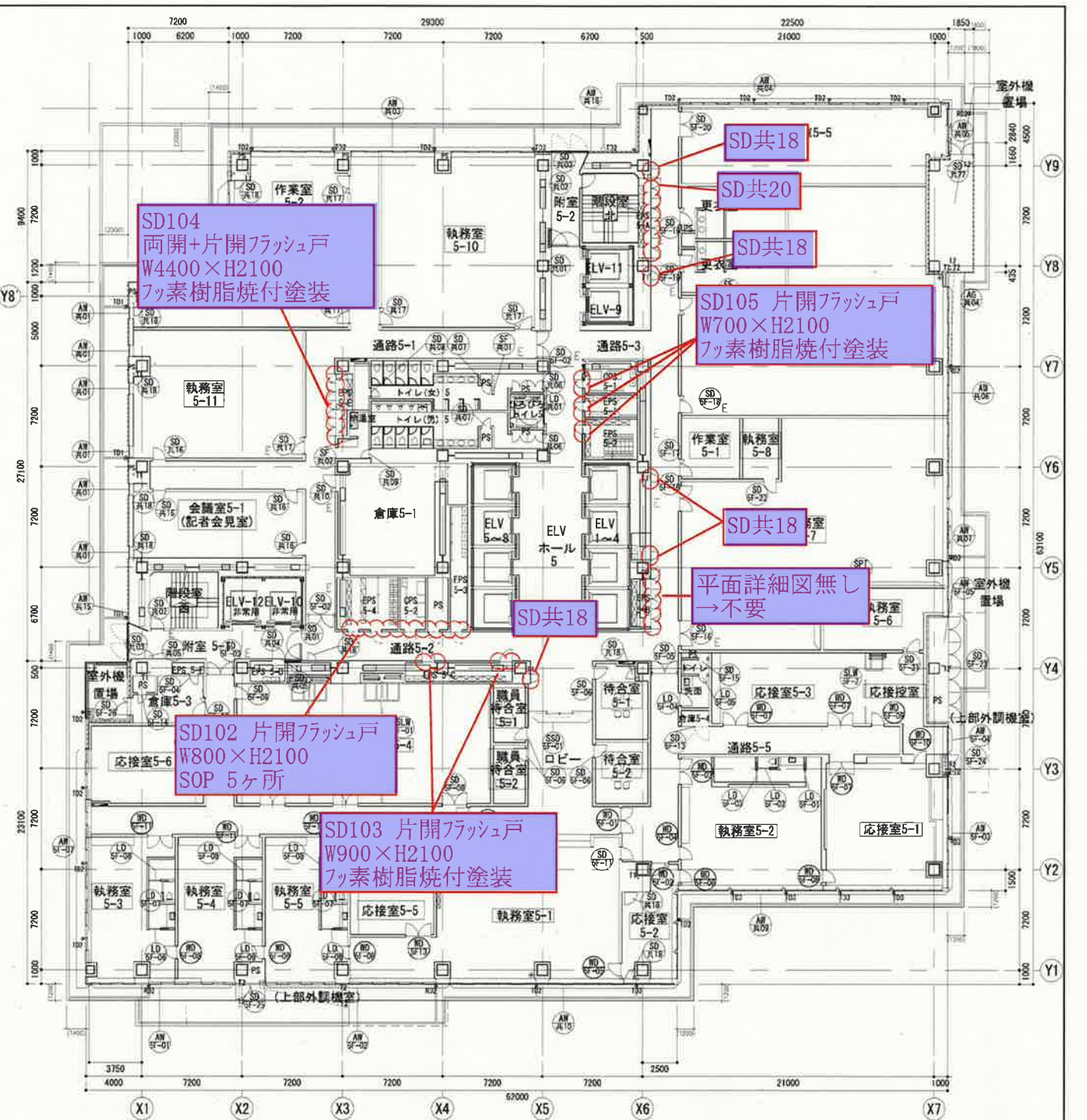
凡例	内容
E	電気設備
①	パーティション等で電気設備とする箇所

特記事項	石本建築事務所・千葉学建築計画事務所設計共同企業体 株式会社石本建築事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第793号 東京オフィス管理建築士 一級建築士 大臣登録 第341994号 中山 貴	仙台市都市整備局公共建築住宅部営繕課 設計年月日 令和5年 月 日	工事名称 仙台市役所本庁舎整備第1期 建築工事 図面名称 3階進具案内図 縮尺 A1:1/200 A3:1/400	設計番号 — 図面番号 A-161-5
------	---	--------------------------------------	--	---------------------------





4階建具案内図



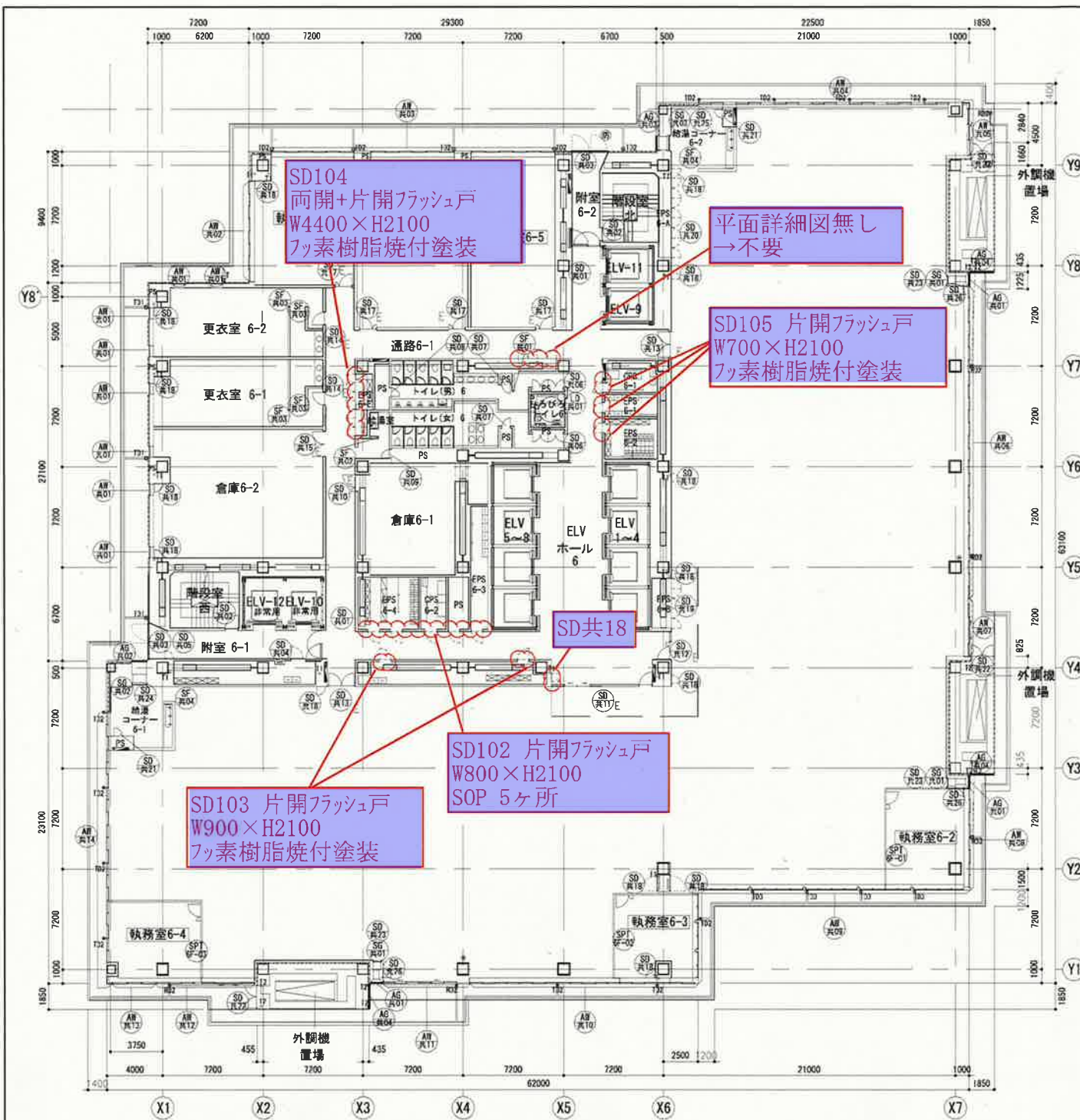
5階建具案内図

各階平面詳細図に記載のPT及びA-159高層部廊下展開図1~12及びA-332.333  
化粧鋼板詳細図に該当  
扉の開き勝手については、A-159高層部廊下展開図1~12の図示を正とする

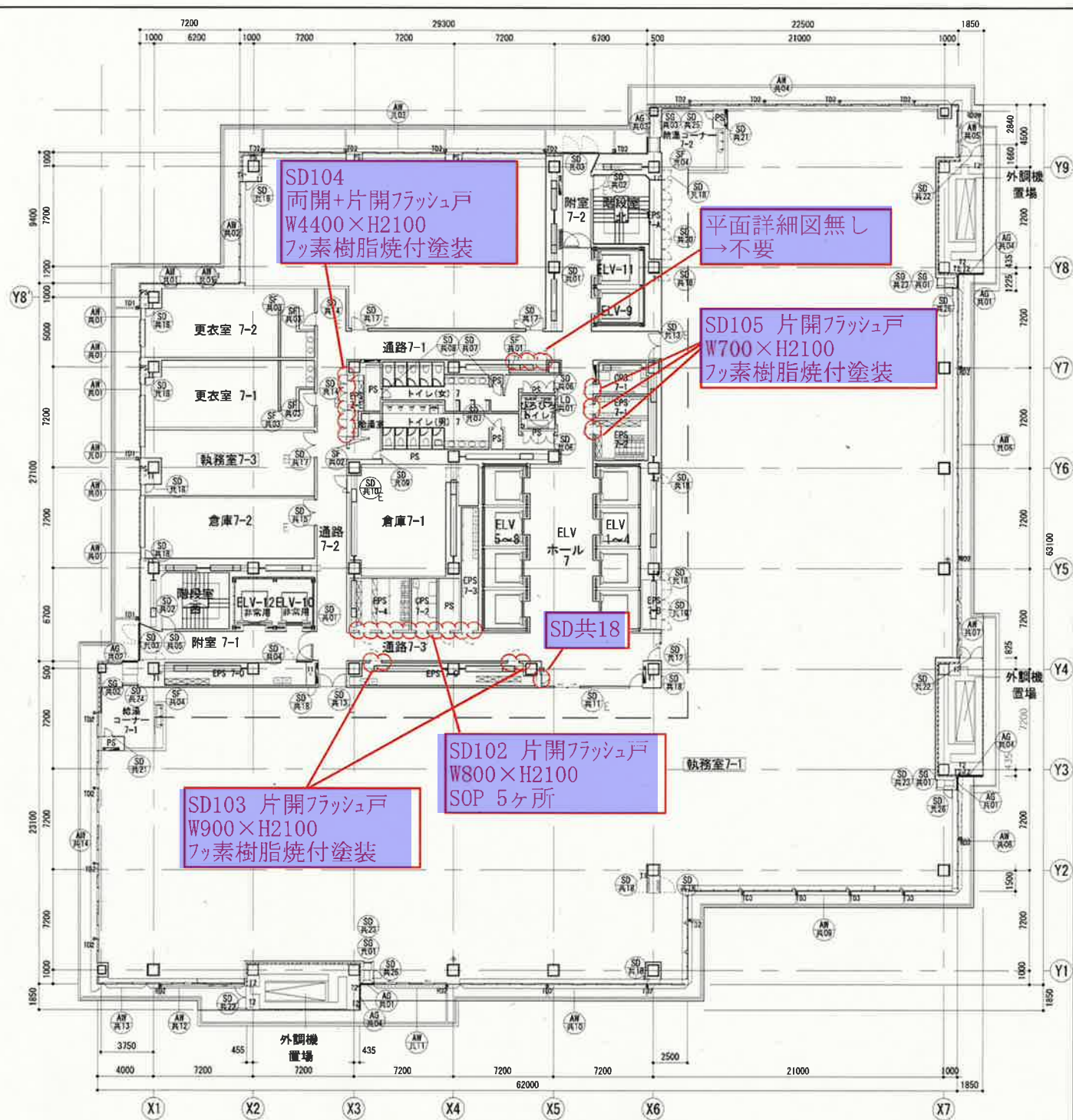
凡例	内容
E	電気配
○	パーティション扉で電気配とする箇所

特記事項	石本建築事務所・千葉学建築計画事務所設計共同企業体 株式会社石本建築事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第 793 号 東京オフィス管理建築士 一級建築士 大臣登録 第341994号 中山 貴	仙台市都市整備局公共建築住宅部営繕課 設計年月日 令和 5年 月 日	工事名称 仙台市役所本庁舎整備第 1期 建築工事 図面名称 4階・5階建具案内図	設計番号 — 縮尺 A1:1/200 A3:1/400 図面番号 A-161-6
------	---	---------------------------------------	---	--





6階建具案内図

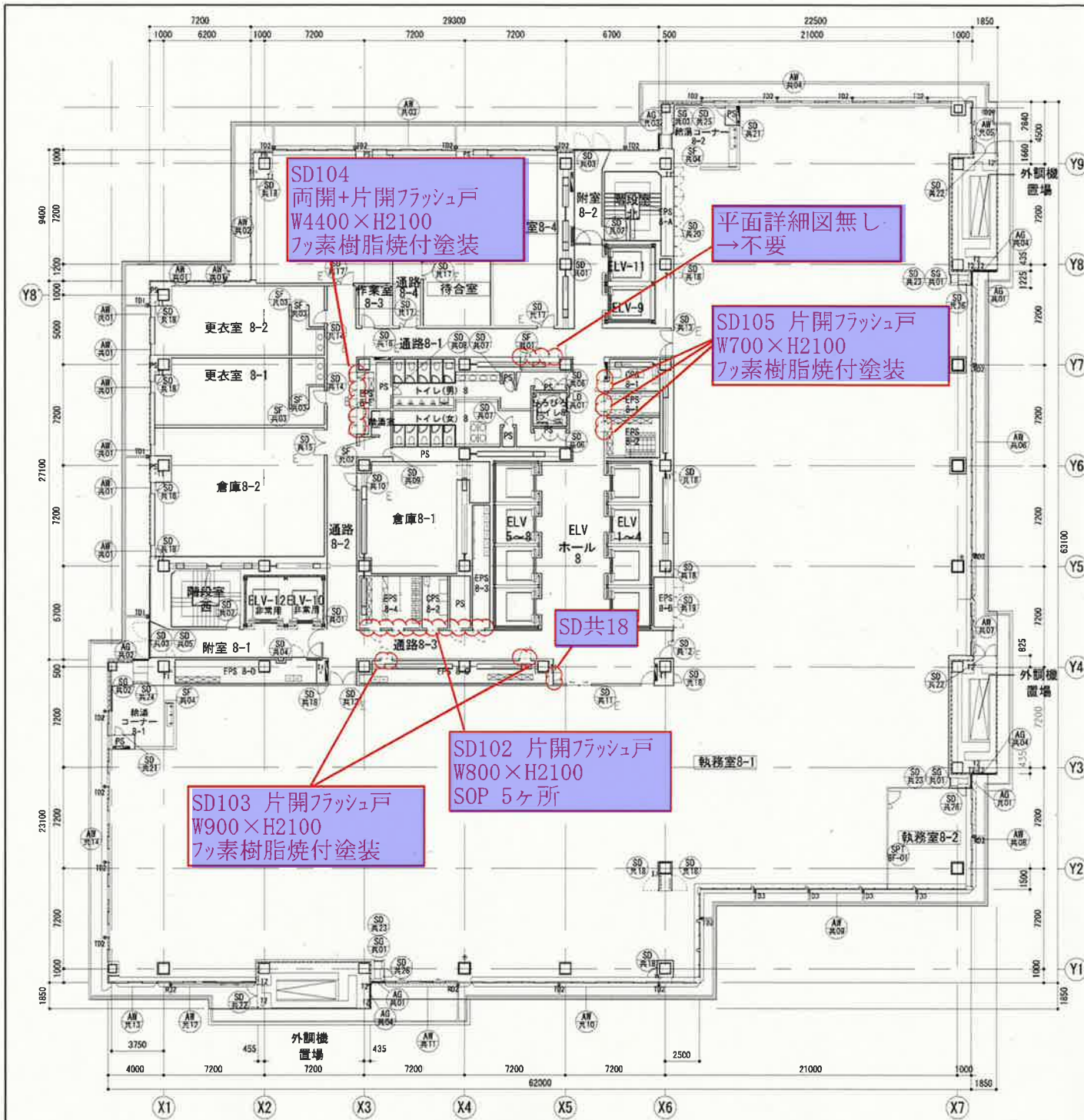


7階建具案内図

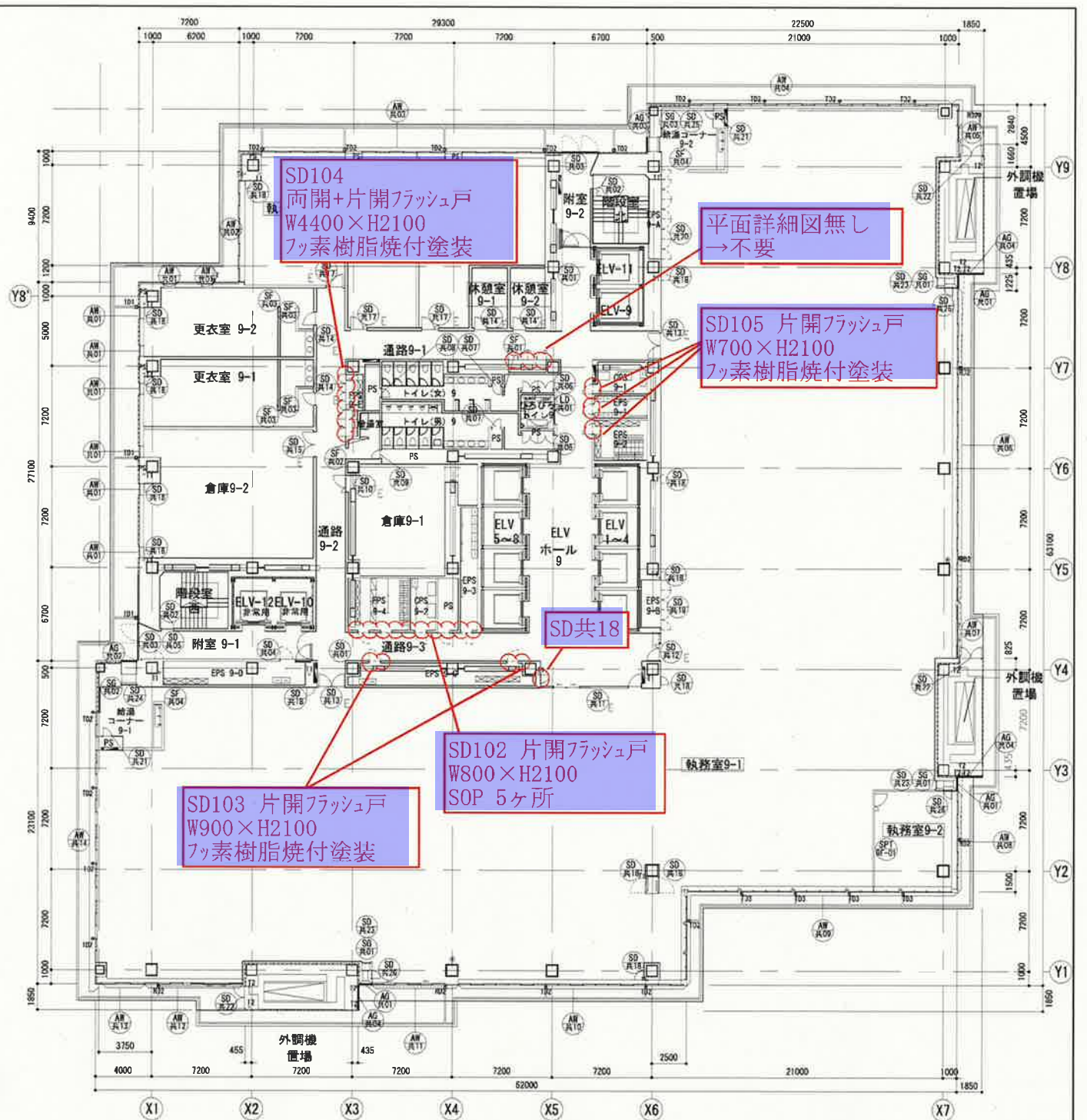
記号	内容
F	機成錠
C	パーティション扉で電気錠とする箇所

特記事項	石本建築事務所・千葉学建築計画事務所設計共同企業体 株式会社石本建築事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第793号 東京オフィス管理建築士 一級建築士 大臣登録 第341994号 中山 貴	仙台市都市整備局公共建築住宅部営繕課 設計年月日 令和5年 月 日	工事名称 仙台市役所本庁舎整備第1期 建築工事 図面名称 6階・7階建具案内図	設計番号 — 縮尺 A1:1/200 A3:1/400	図面番号 A-161-7
------	---	--------------------------------------	--	---	-----------------





8階建具案内図

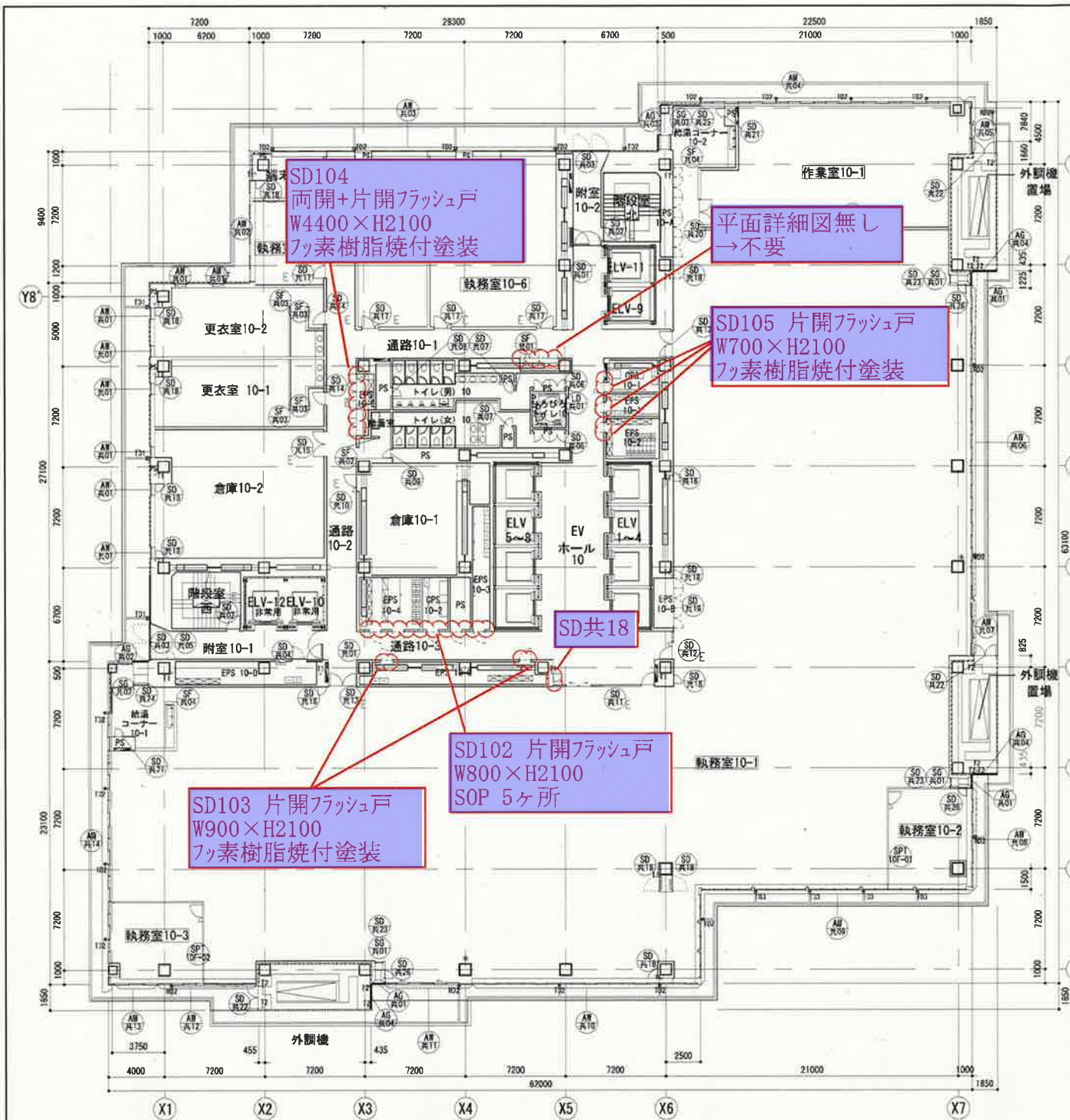


9階建具案内図

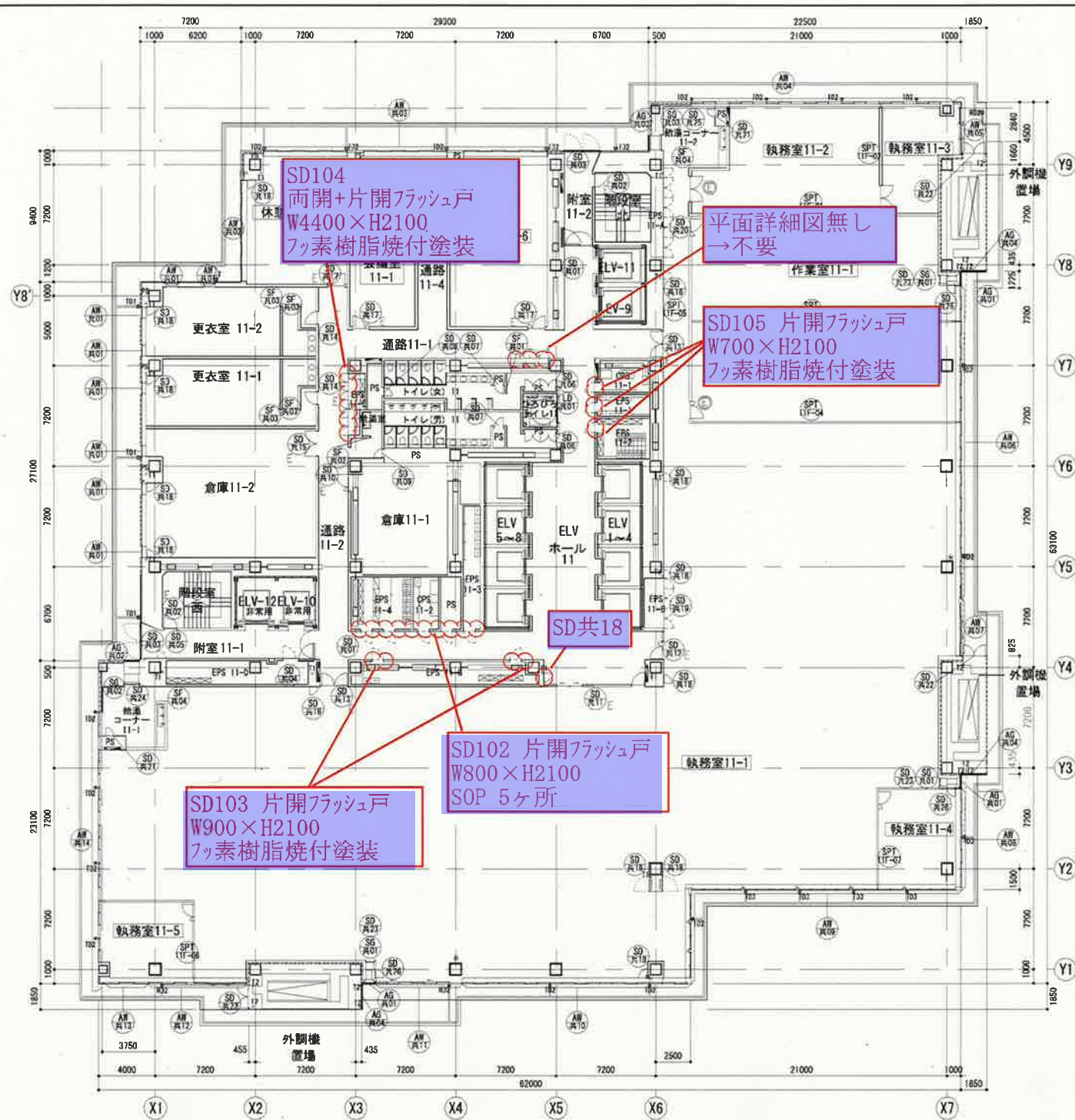
記号	内容
E	電気配
○	パーティション扉で電気配とする箇所

特記事項	石本建築事務所・千葉学建築計画事務所設計共同企業体 株式会社石本建築事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第793号 東京オフィス管理建築士 一級建築士 大臣登録 第341994号 中山 貴	仙台市都市整備局公共建築住宅部営繕課 設計年月日 令和5年 月 日	工事名称 仙台市役所本庁舎整備第1期 建築工事 図面名称 8階・9階建具案内図 縮尺 A1:1/200 A3:1/400	設計番号 — 図面番号 A-161-8
------	---	--------------------------------------	--	------------------------------





10階建具案内図

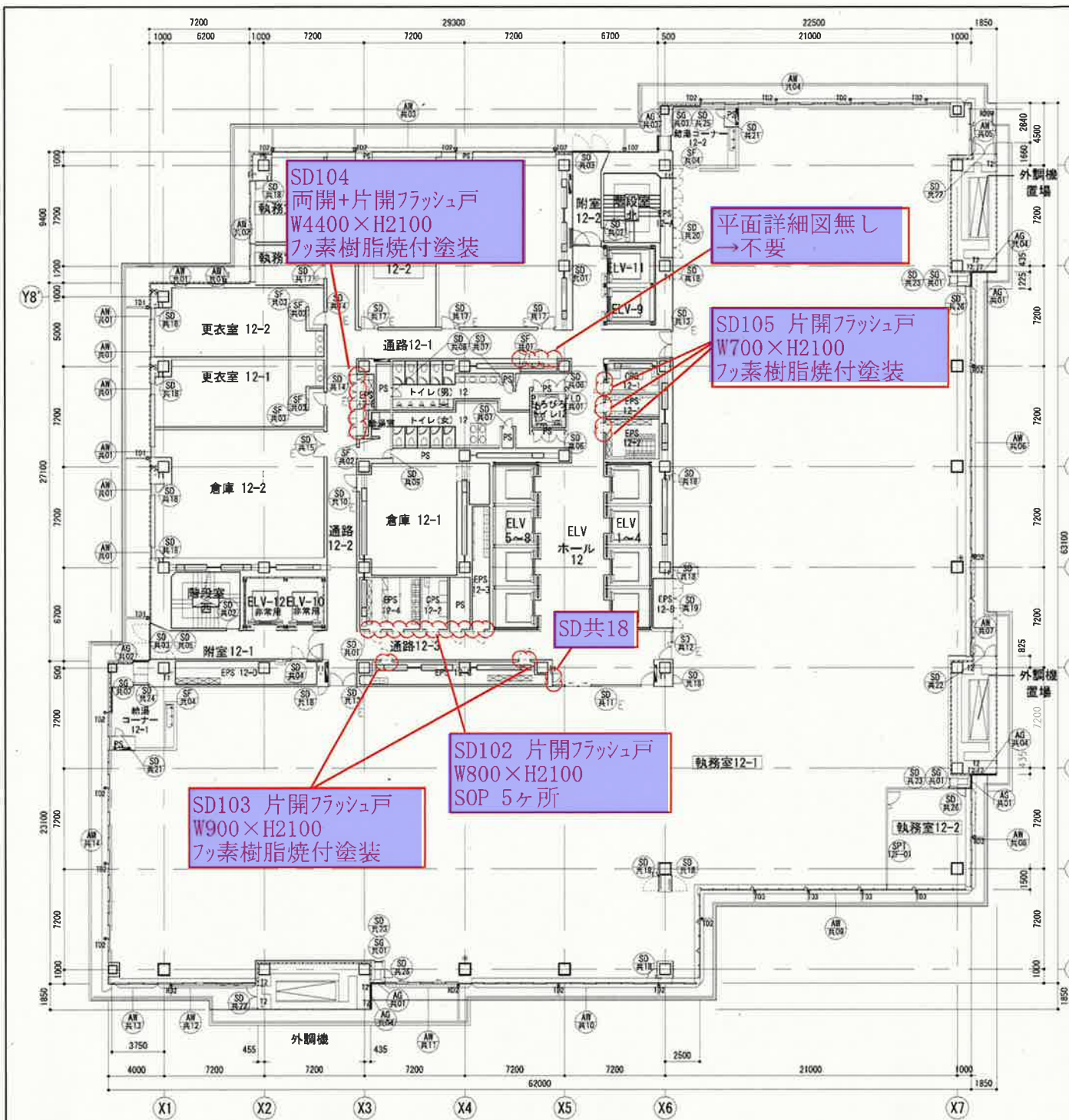


11階建具案内図

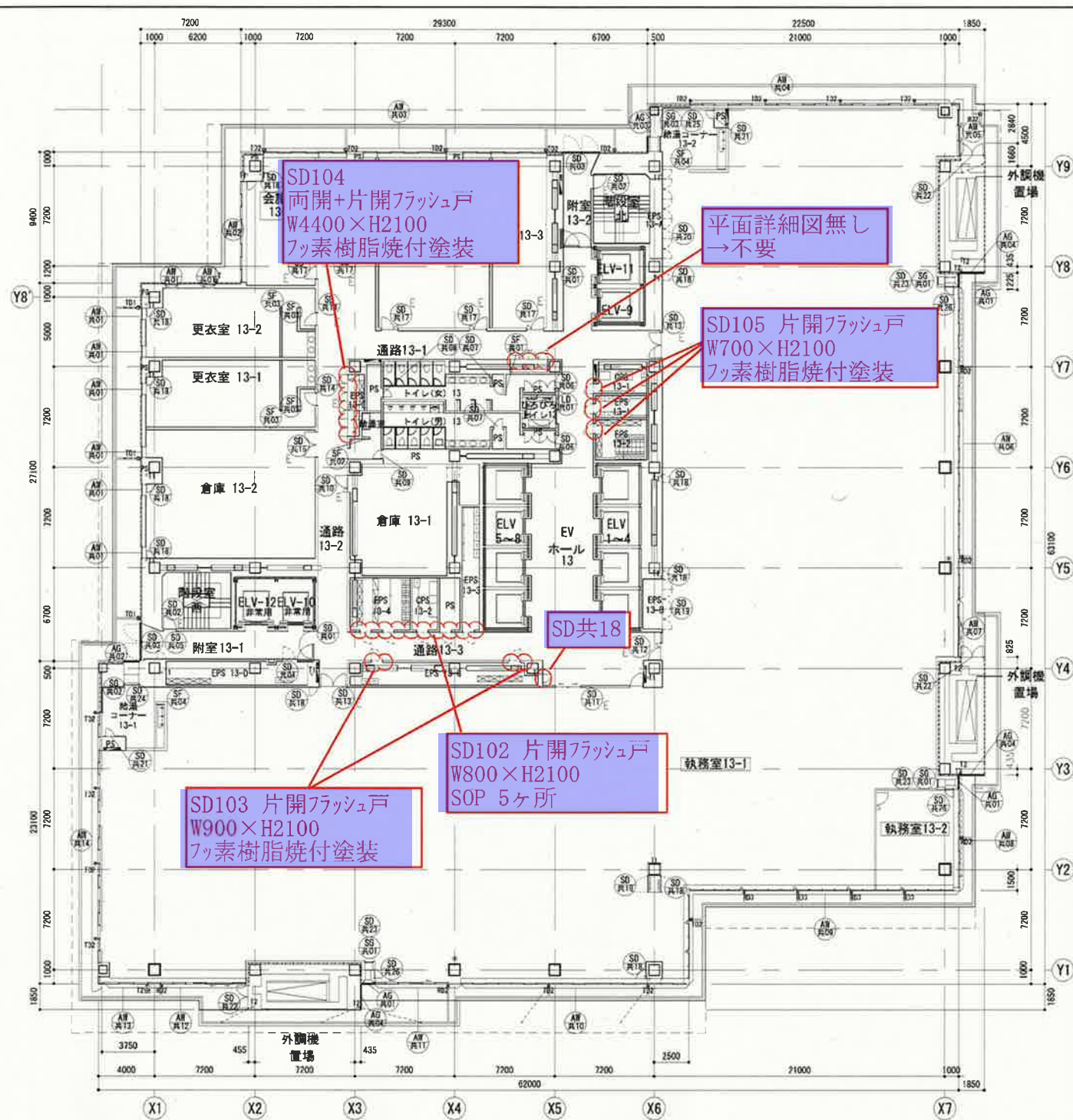
記号	内容
E	電気錠
○	パーティション扉で電気錠とする場所

特記事項	石本建築事務所・千葉学建築計画事務所設計共同企業体 株式会社石本建築事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第793号 東京オフィス管理建築士 一級建築士 大臣登録 第341994号 中山 貴	仙台市都市整備局公共建築住宅部営繕課 設計年月日 令和5年 月 日	工事名称 仙台市役所本庁舎整備第1期 建築工事 図面名称 10階・11階建具案内図	設計番号 — 縮尺 A1:1/200 A3:1/400 図面番号 A-161-9
------	---	--------------------------------------	--	--





12階建具案内図



13階建具案内図

記号	内容
⌘	電気錠
Ⓜ	パーティション等で電気錠とする箇所

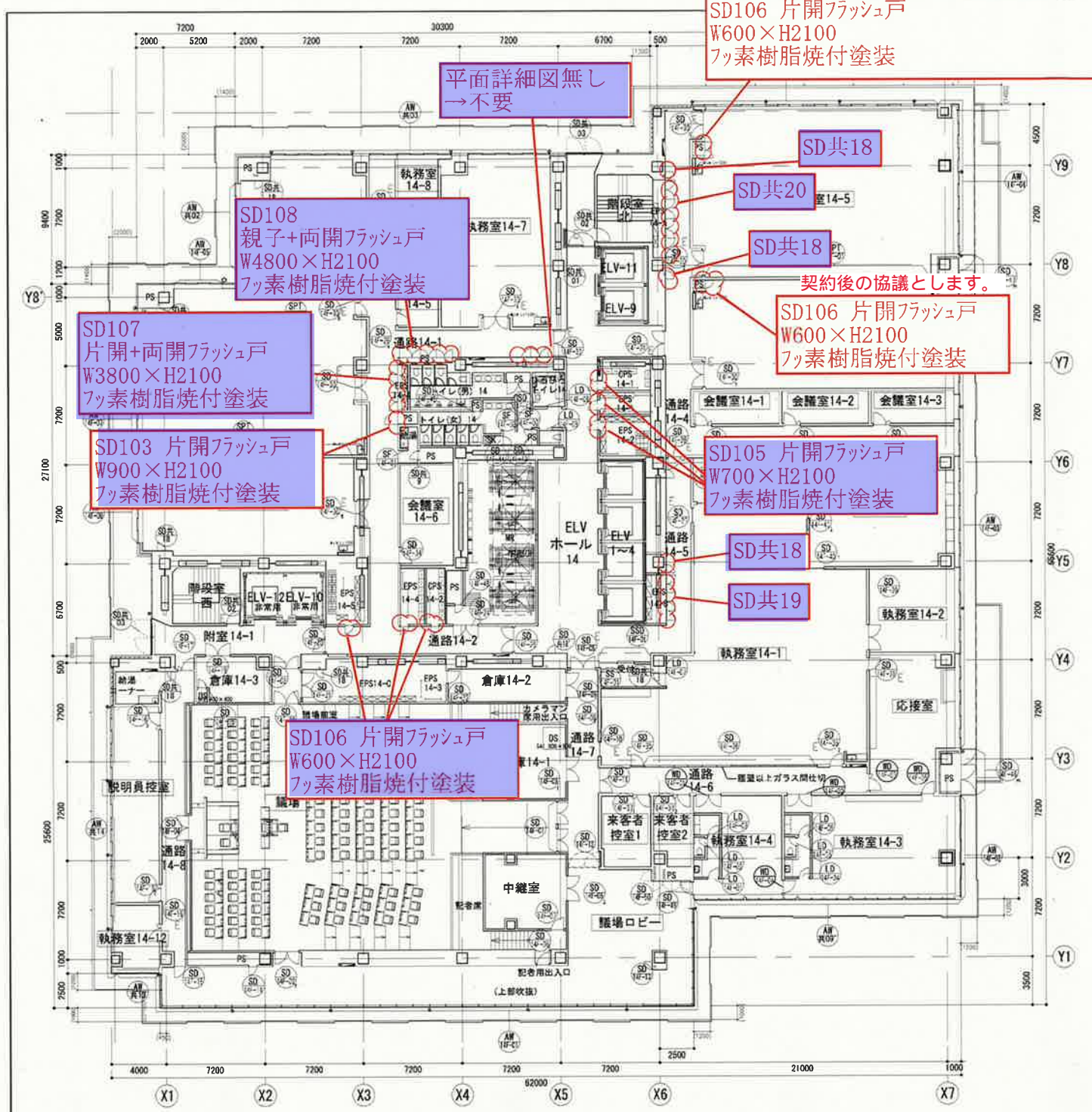
特記事項	石本建築事務所・千葉学建築計画事務所設計共同企業体 株式会社石本建築事務所 一級建築士事務所 東京都千代田区 東 793 号 東京オフィス管理建築士 一級建築士 大臣登録 第341994号 中山 貴	仙台市都市整備局公共建築住宅部営繕課 設計年月日 令和 5年 月 日	工事名称 仙台市役所本庁舎整備第1期 建築工事 図面名称 12階・13階建具案内図	設計番号 — 図面番号 A-161-10
------	---	---------------------------------------	--	-------------------------------



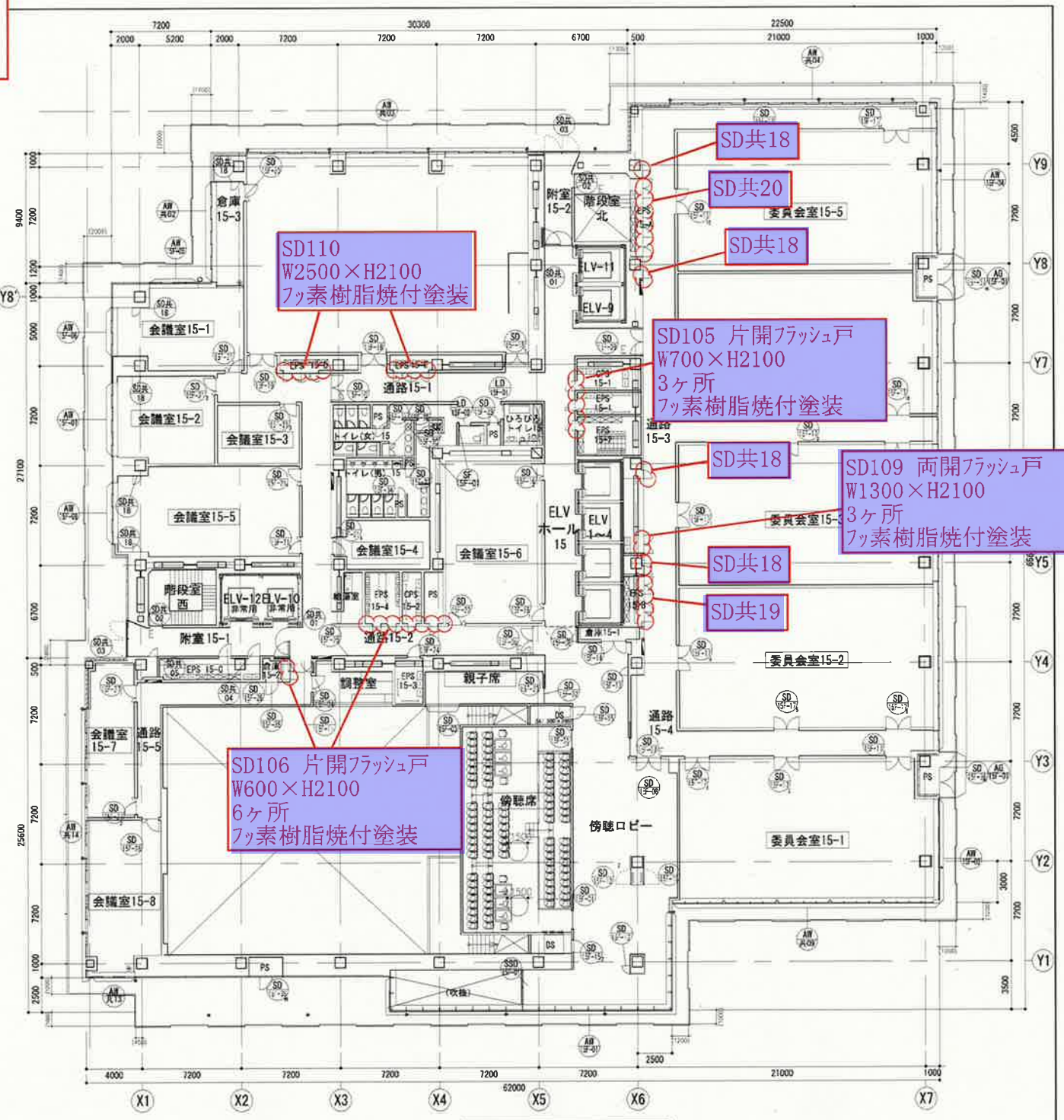
契約後の協議とします。

平面詳細図だと片開→平面詳細図正  
SD106 片開フラッシュ戸  
W600×H2100  
フッ素樹脂焼付塗装

平面詳細図無し  
→不要



14階建具案内図



15階建具案内図

記号	内容
E	電気錠
○	パーティション扉で電気錠とする箇所

特記事項	石本建築事務所・千葉学建築計画事務所設計共同企業体 株式会社石本建築事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第793号 東京オフィス管理建築士 一級建築士 大臣登録 第341994号 中山 貴	仙台市都市整備局公共建築住宅部営繕課 設計年月日 令和5年 月 日	工事名称 仙台市役所本庁舎整備第1期 建築工事 図面名称 14階・15階建具案内図 縮尺 A1:1/200 A3:1/400	設計番号 図面番号 A-161-11
------	---	--------------------------------------	---	-----------------------